

4R～7R 次期クラブ三役研修会

2015-2016年

総合資料

- 開催日：2015年6月13日（土）
- 日 程：登録受付／13:00～13:30
準備会／13:30～14:30
分科研修会／14:40～15:40
全体会議／15:50～16:50
- 会 場：山口県セミナーパーク



ライオンズクラブ国際協会 336-D地区
次期キャビネット事務局

目 次

● 4R～7R 次期クラブ三役研修会来賓・講師・次期キャビネット 名簿	1
● 4R～7R 次期クラブ三役研修会出席者 名簿	2～3
● 4R～7R 次期クラブ三役研修会 次第	4
● 4R～7R 全体会議 席次	5
● 4R～7R 会長分科会 席次	6
● 4R～7R 幹事・会計分科会 席次	7
● 国際会長ハイライト・地区アクティビティスローガン	8
● 国際会長紹介	9～10
● 2015～2017 年 国際理事候補者経歴書	11～12
● 2015～2016 年 ガバナー基本方針	13
● 2015～2016 年 ガバナーメッセージ	14～15
● 2015～2016 年 ロゴマーク	16
● 地区運営及び奉仕活動の重点	17～21
● クラブ周年記念について	22
● 2015～2016 年 委員会構成・略称表	23
● 地区の組織と役員・委員の任務について	24～26
● キャビネットローテーションについて	27
● ライオンズクラブ組織・336 複合地区組織表 336-D 地区組織表・第 62 回地区年次大会運営組織表	28～31
● 地区役員の連携活動について	32
● 336-D 地区リジョン連絡会議ガイドライン	33
● ガバナーズアワード(案)	34
● キャビネット会議 進行詳細	35～36
● 各種会議日程 (案)	37
● 次期キャビネット活動計画(案)	38～39
● 2015～2016 年ガバナー公式訪問予定日程(案)	40～41
● キャビネット業務分担表	42～47
● 取引銀行について	48
● 任務の代行 (案)	49
● キャビネット旅費・慶弔規定について (案)	50
● 地区名誉顧問会議承認事項	51
● 資料① (国際アワード)	52
● 資料② (YCEについて) 地区名誉顧問 山根 健	53～56

4R～7R次期クラブ三役研修会講師名簿

次期キャビネット参加者名簿

◎来賓・講師

氏名	役職名	所属クラブ
竹下雅雄	地区ガバナー	萩
藤本幸嗣	次期第一副地区ガバナー	平生
岡村聖爾	地区常任名誉顧問	下関北
山根健	地区名誉顧問	防府ゴールデン
齋藤幸男	キャビネット幹事	萩
三好一敏	キャビネット会計	萩
浅田保彦	GLTコーディネーター	下関中央

◎次期キャビネット

氏名	役職名	所属クラブ
矢野敏明	地区ガバナーエレクト	松江葵
阿合孝徳	次期キャビネット幹事	松江葵
田中富士夫	次期キャビネット会計	松江葵
岩本ひろ子	次期キャビネット副幹事	平生
日野修一	次期キャビネット副幹事	松江葵
佐々木幸美	次期キャビネット副幹事	松江
渡辺順一	次期キャビネット副幹事	松江葵
太田敦久	次期キャビネット副幹事	松江湖城
大木寿之	次期キャビネット副幹事	松江葵

4R～7R次期クラブ三役研修会 出欠表

R	Z		所属クラブ	会 長		幹 事		会 計		
4R	1Z	1	岩国	広 本 悦 子	○	足 立 美 代 子	○	升 本 智 子	欠	2
		2	岩国錦	沖 谷 勝 己	○	下 手 達 也	○	宮 本 廣 幸	○	3
		3	岩国桜	藤 本 隆	○	村 上 充 宏	○	上 本 俊 幸	欠	2
		4	由宇	矢 野 匡 亮	○	米 本 修	○	貞 永 知 志	○	3
	3Z	5	柳井	田 村 敬 治	○	松 永 義 則	○	柳 本 め ぐ み	○	3
		6	大島	松 岡 利 明	○	福 田 正 明	○	宮 崎 聖 規	欠	2
		7	田布施	金 長 広 典	○	城 英 明	○	三 重 野 賢 一	○	3
		8	柳井中央	岩 政 恭 子	○	鎌 田 通	○	水 津 和 代	○	3
		9	大島オレンジ	竹 田 茂 伸	欠	村 田 一 明	欠	戎 谷 知 之	欠	0
		10	平生	石 田 篤 樹	○	岡 原 貢	○	吉 津 圭 貴	○	3
		11	大島中央	瀧 本 和 宏	欠	袴 田 光 夫	○	濱 田 賢 一 郎	欠	1
5R	1Z	12	下松	竹 尾 紳 一 郎	○	代 理 (第 一 副 会 長) 嶋 員 久	○	近 藤 桂 志 郎	○	3
		13	徳山	藤 田 良 実	欠	佐 伯 信 行	○	松 尾 光 治	○	2
		14	光	清 水 敏 昭	○	藤 田 賢	○	兼 清 照 久	○	3
		15	新南陽	小 林 直 樹	○	友 田 裕 子	○	末 次 靖 弘	○	3
		16	徳山東	坪 江 忠 雄	欠	高 田 清	欠	中 津 井 均	欠	0
		17	徳山中央	小 倉 凡	○	藤 井 律 子	欠	鬼 武 陽 子	○	2
		18	下松中央	広 城 吉 雄	○	丸 本 秀 司	○	小 濱 和 美	○	3
		19	周南	今 川 竜 一	○	手 島 芳 夫	欠	下 崎 義 昭	欠	1
	3Z	20	新南陽若山	澤 重 敏 郎	○	渡 邊 輝 明	○	小 野 稔	○	3
		21	防府	中 林 堅 造	○	林 俊 男	○	山 崎 富 祥	○	3
		22	防府中央	白 井 重 敏	欠	松 本 俊 博	欠	田 中 裕 子	欠	0
		23	防府 ゴールデン	吉 村 弘 之	○	岩 武 毅	○	猪 俣 勝 男	○	3
		24	山口	三 谷 猛 夫	○	安 田 和 生	○	宗 像 常 明	○	3
		25	山口西京	中 村 正 俊	○	山 本 浩 一	○	春 田 久	○	3
		26	山口中央	古 川 悟	○	濱 崎 健 治	○	藤 川 真	○	3

R	Z	所属クラブ	会 長		幹 事		会 計			
6R	1Z	27	宇部	田 中 隆 穂	○	泥 谷 卓 央	○	近 本 勝 彦	○	3
		28	宇部ときわ	塩 田 信 義	○	歌 川 直 樹	○	児 玉 吉 弘	欠	2
		29	宇部新川	藤 本 薫	○	古 川 敏 夫	○	藤 井 秀 造	○	3
		30	宇部 かたばみ	藤 瀬 秀 明	○	猶 克 実	○	御 手 洗 信 行	○	3
		31	宇部 サルビア	鶴 谷 孝 二	○	伊 藤 通 夫	○	斉 藤 義 廣	○	3
		32	宇部 ハーモニー	加 藤 禮 子	○	前 村 き み こ	○	竹 内 登 紀 子	○	3
	2Z	33	小野田	伊 藤 博	○	新 升 洋 一	○	片 山 滋	欠	2
		34	美祢	生 田 康 文	○	山 田 吉 信	○	渡 辺 一 朗	欠	2
		35	山陽	平 原 廉 清	○	山 高 正 義	○	窪 田 浩 人	○	3
		36	楠	茂 山 守	欠	姜 德 治	○	石 本 幸 男	○	2
	3Z	37	萩	岩 川 宗 和	○	金 子 成 志	○	中 村 邦 裕	○	3
		38	長門	藤 田 貴 史	○	宗 本 浩 二	○	杉 山 良 昭	欠	2
39		秋芳	高 木 法 生	欠	林 英 行	欠	岡 村 恵 右	欠	0	
40		田万川	森 田 哲 弘	○	港 正 彦	欠	津 守 洋 保	○	2	
7R	1Z	41	下関	立 テ 知 典	○	田 中 秀 幸	○	藤 永 浩 司	○	3
		42	下関東	井 上 靖	○	澤 剛	○	神 田 善 弘	○	3
		43	下関西	植 田 則 夫	○	石 田 孝 介	○	鍛 治 正 乘	○	3
		44	下関長府	弘 中 武 之	○	吉 川 大 介	欠	宇 野 考 典	○	2
		45	下関北	岩 政 謙 一	○	古 川 幸 広	○	武 田 種 雄	○	3
		46	下関響灘	吉 田 ま ゆ み	○	藤 原 誠	○	岡 本 邦 公	○	3
		47	下関新下関	重 井 修 二	○	吉 村 鉄 夫	○	安 富 嘉 朗	○	3
		48	下関維新	石 田 達 也	○	末 廣 総 一 郎	欠	林 裕 子	○	2
	2Z	49	豊浦	寺 内 雅 之	○	林 透	○	浦 喜 智 嗣	欠	2
		50	豊田山口	河 内 良 治	○	住 谷 親 吾	○	渡 邊 直 之	欠	2
		51	菊川	山 岡 齊	○	酒 井 好 男	○	木 下 猪 睦	欠	2
52		豊北	松 田 一 誠	○	舩 川 哲 男	○	瀨 野 勝 之	欠	2	
53		下関中央	穴 見 春 美	○	西 川 博 来	○	長 津 須 磨 子	○	3	

46

44

36 126

4R～7R 次期クラブ三役研修会次第

日 時 : 2015年6月13日(土) 13:00～16:50
登録受付 : 13:00～13:30
場 所 : 山口県セミナーパーク

準備会

13:30～14:30【講 堂】

司会/次期キャビネット幹事 阿合孝徳

1. 開会のゴング 地区ガバナーエレクト 矢野 敏明
2. 国旗に敬礼
3. 国歌斉唱
4. ライオンズクラブの歌 斉唱
5. 講師及び次期キャビネット構成員の紹介
6. 挨拶 次期キャビネット幹事 阿合 孝徳
地区ガバナー 竹下 雅雄
7. 挨拶並びに地区運営基本方針 地区ガバナーエレクト 矢野 敏明
8. 研修会の説明 次期キャビネット幹事 阿合 孝徳

～ 休憩・移動 (10分) ～

会長分科会

14:40～15:40【講 堂】

司会/次期キャビネット幹事 阿合孝徳

会長の使命について	(20分)	講師	地区ガバナー	竹下 雅雄
	(15分)	講師	地区常任名誉顧問	岡村 聖爾
	(15分)	講師	地区ガバナーエレクト	矢野 敏明
質疑応答	(10分)			

幹事・会計分科会

14:40～15:40【研修室 101】

司会/次期キャビネット会計 田中富士夫

会員増強について	(10分)	講師	次期第一副地区ガバナー	藤本 幸嗣
アクティビティについて	(10分)	講師	地区名誉顧問	山根 健
幹事の任務について	(10分)	講師	キャビネット幹事	齋藤 幸男
会計の任務について	(10分)	講師	キャビネット会計	三好 一敏
幹事・会計の使命について	(10分)	講師	GLT コーディネーター	浅田 保彦
質疑応答	(10分)			

～ 休憩・移動 (10分) ～

全体会議

15:50～16:50【講 堂】

司会/次期キャビネット幹事 阿合孝徳

1. GMTについて 地区常任名誉顧問 岡村 聖爾
2. YCEについて 地区名誉顧問 山根 健
3. 閉会のゴング 地区ガバナーエレクト 矢野 敏明

4R～7R次期クラブ三役研修会 準備会・全体会議席次

2015年6月13日(土) 13:30～14:30 (準備会)

15:50～16:50(全体会議)

会場:山口市 山口県セミナーパーク 講堂

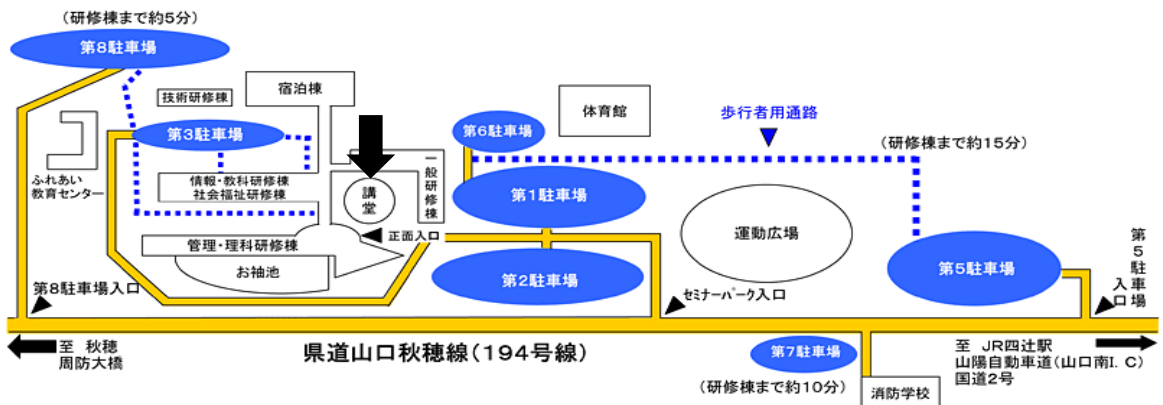
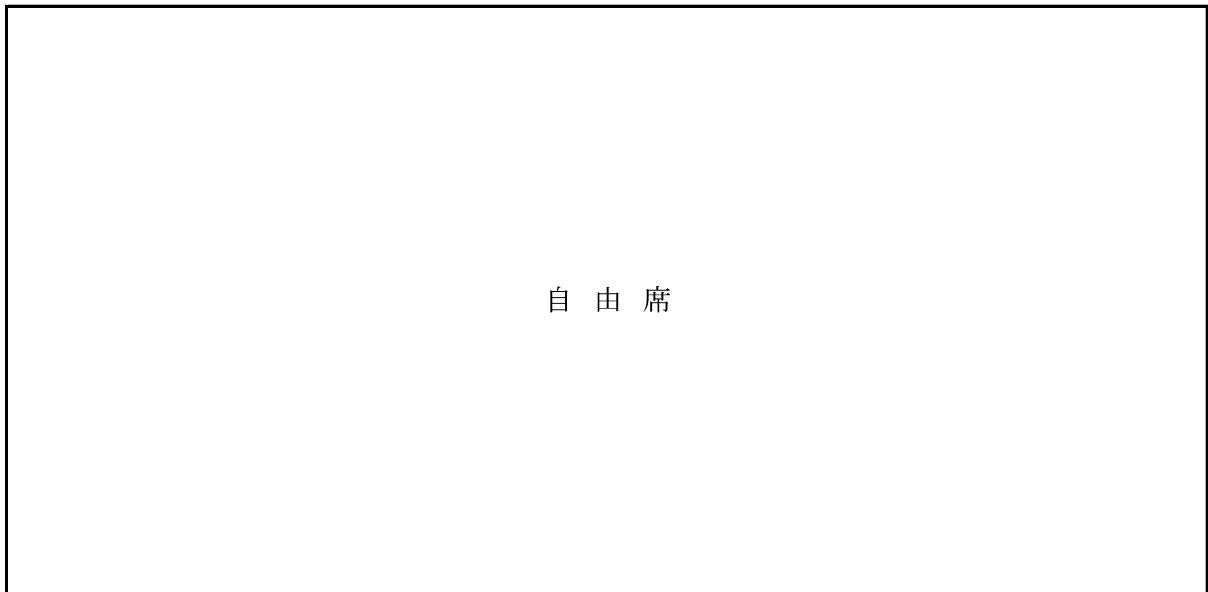
次期キャビネット副幹事 日野 修一	次期キャビネット副幹事 岩本 ひろ子	次期キャビネット会計 田中 富士夫	地区ガバナーエレクト 矢野 敏明	地区ガバナー 竹下 雅雄	次期第一副地区ガバナー 藤本 幸嗣	地区常任名誉顧問 岡村 聖爾	地区名誉顧問 山根 健	キャビネット幹事 齋藤 幸男	キャビネット会計 三好 一敏	GLTコーディネーター 浅田 保彦
----------------------	-----------------------	----------------------	---------------------	-----------------	----------------------	-------------------	----------------	-------------------	-------------------	----------------------

次期キャビネット幹事

阿合 孝徳

司会

演台



4R～7R次期クラブ三役研修会 会長分科会席次

2015年6月13日(土)14:40～15:40

会場:山口市 山口県セミナーパーク 講堂

次期キャビネット副幹事
大木 寿之

次期キャビネット副幹事
太田 敦久

次期キャビネット副幹事
日野 修一

地区ガバナーエレクト
矢野 敏明

地区ガバナー
竹下 雅雄

地区常任名誉顧問
岡村 聖爾

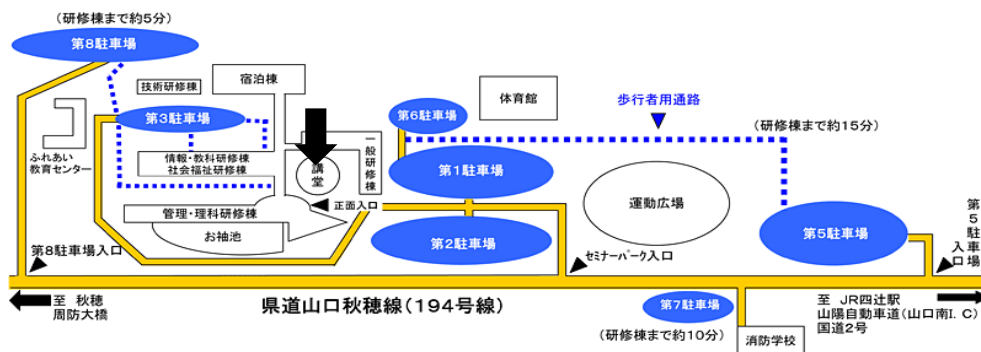
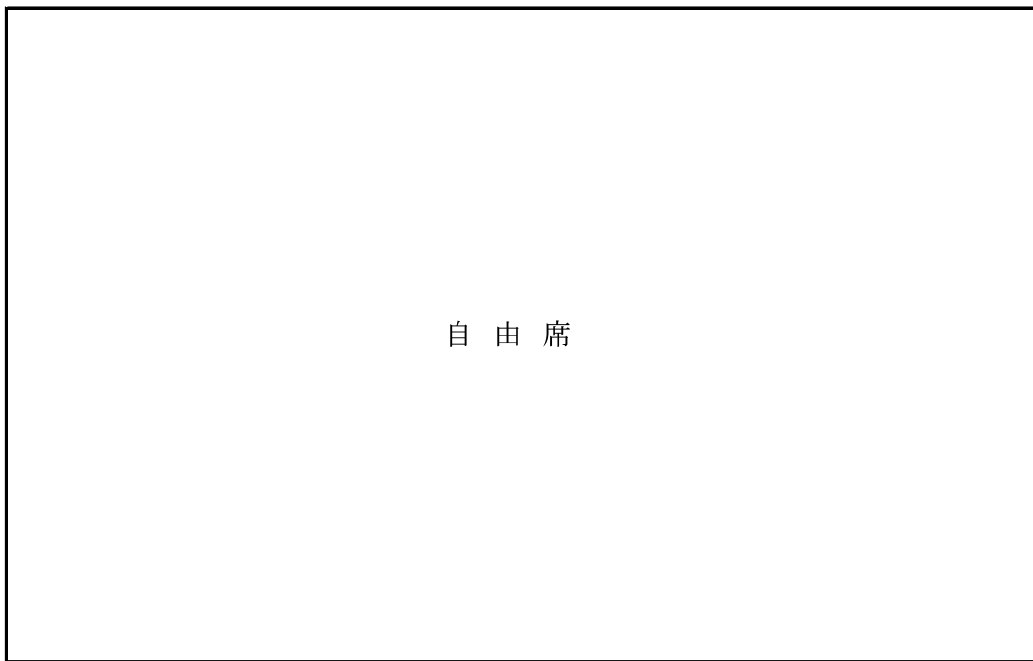


次期キャビネット幹事

阿合孝徳

司会

演台



4R～7R次期クラブ三役研修会 幹事・会計分科会席次

2015年6月13日(土)14:40～15:40

会場: 山口市 山口県セミナーパーク 研修室101

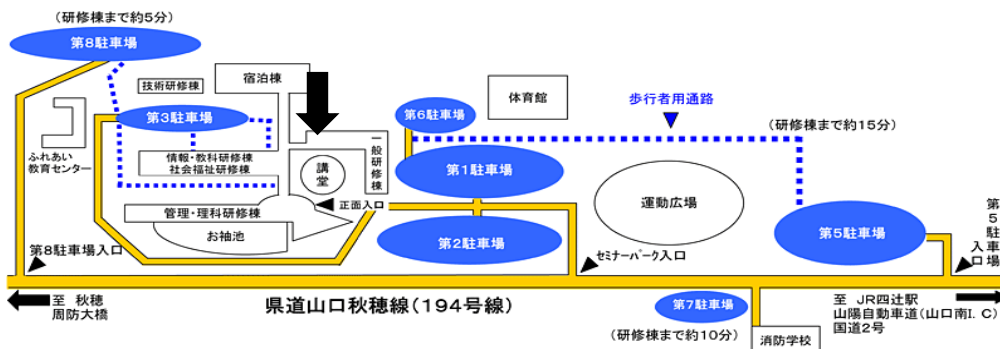
次期キャビネット副幹事 渡辺 順一	次期キャビネット副幹事 岩本ひろ子	次期第一副地区ガバナ― 藤本 幸嗣	地区名誉顧問 山根 健	キャビネット幹事 齋藤 幸男	キャビネット会計 三好 一敏	GLTコーディネーター 浅田 保彦
----------------------	----------------------	----------------------	----------------	-------------------	-------------------	----------------------

次期キャビネット会計
田中富士夫

司会

演台

自由席



国際会長ハイライト

Dignity Humanity Harmony

地区アクティビティスローガン

光と愛を

山田實紘 国際会長



日本、岐阜県美濃加茂市の山田實紘氏が2014年7月4日から8日にかけてカナダのトロントで開催された第97回国際大会で、ライオンズクラブ国際協会第一副会長として選出された。

山田副会長は脳神経外科医。

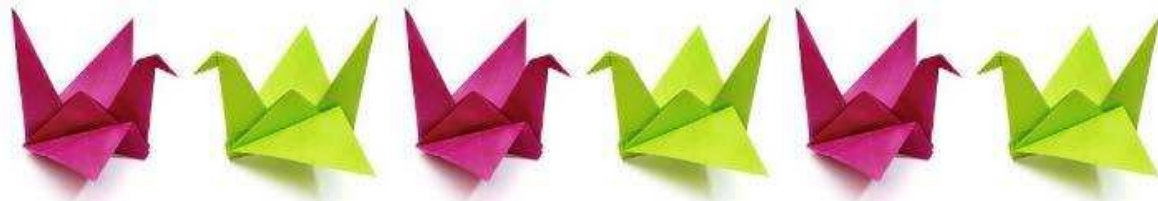
美濃加茂ライオンズクラブの会員である山田副会長は、1985年にライオンズに入会した。以来、地区ガバナーやGLT会則地域副リーダーなど、多数の役職を歴任。2005年から2007年には国際理事を務め、執行委員会、長期計画委員会に所属したほか、大会委員会副委員長も務めた。2011～2012年には国際理事会アポインティとしても任務を果たしている。

国際協会への貢献が認められ、山田副会長はこれまでに、人道支援パートナー賞、国際会長アワード8回、さらに国際協会から会員に与えられる最高の栄誉である親善大使賞など、多くのアワードを受賞している。累進メルビン・ジョーンズ・フェローでもある。

ライオンズクラブでの活動のほか、山田副会長は、社会医療法人厚生会木沢記念病院、社会福祉法人慈恵会、のぞみの丘ホスピタル、学校法人あじさい学園など、複数の組織の理事長を務めている。日本病院会の常任理事、及び岐阜大学医学部の客員教授でもある。

国際活動も精力的にこなし、岐阜県ハンガリー友好協会、ぎふ・モロッコ王国・モナコ公国同好会、岐阜ザルツブルク同好会の会長である。国際友好親善への貢献が評価され、ハンガリー共和国中十字勲章、モロッコ王国アラウィー王朝勲章、中国北京市荣誉市民賞も受章している。

同じくライオンで累進メルビン・ジョーンズ・フェローの妻山田利子医師とのあいだには、息子1人と娘1人、そして3人の孫がいる。



折り鶴

「世界の屋根」とも呼ばれるヒマラヤ山脈。10月初め、その最高峰を越えるべく、渡り鳥の群れが上空8千メートルを飛んでいきます。ツル科の中でも最も小さいアネハヅル数千羽がV字編隊を作り、越冬地を目指して北から南へとヒマラヤを越えてゆくのです。上空の気温は氷点下30℃、酸素濃度は地上の3分の1にまで下がります。こうした過酷な環境でのヒマラヤ越えはまさに決死の大飛行です。



アネハヅルは、上昇気流を巧みに利用し、ヒマラヤを越えていることが分かってきています。また、V字編隊を組むことで、前を行く仲間の羽ばたきにより発生した空気流をうまく使って、体力消費を抑えることができます。先頭を飛ぶ鳥に最も負担がかかるため、仲間の鳥が次々と牽引役を交代する必要があります。こうした過酷なルートでの渡りは小さな群れには不可能なはずですが、アネハヅルは編隊を組んで協力することにより、群れ全員の総力、強み、調和を活かしているのです。小さなアネハヅルですが、一羽一羽が崇高な尊厳を持っています。日本では、鶴は長寿の象徴です。日本の伝統工芸である折り紙でも、「鶴」は最も基本的かつ代表的な形であり、日本の子どもは皆折り方を習います。古くから、折り鶴を千羽折ると願いが叶うと信じられており、苦しい時の希望と癒やしの象徴とされてきました。そして、千羽の折り鶴を糸で繋げたものを「千羽鶴」として贈り物にすることが一般的になりました。



山田實紘次期国際会長にとっても、鶴には特別な思い出があります。それは母のもっとも重要な象徴だったからです。「鶴を見ると、母を思い出します。山田次期会長は、鶴を会長任期のシンボルとして選びました。ライオンズが力を合わせ奉仕することで、世界に尊厳と調和をもたらしつつ、さまざまなプログラムを通じて人々の命を救っているのだということを思い出させてくれる象徴です。

DGEセミナー中、地区ガバナーエレクトとその配偶者／同伴者の皆様から、折り鶴を集めます。つきましては、2015年6月24日の配偶者／同伴者プログラムにご出席の前に、折り鶴を一つ折って、セッションにご持参ください。

この郵便には、折り紙と、折り方の説明書が同封されています。鶴を折る前に、しばし、お住まいの地域や国の人たちに奉仕する上でのあなたの願いについて考えてみてください。そして、折り紙の裏面にその願いを書き、それから鶴を折ってください。目標は、未来への希望だけでなく、皆様全員の人類に対する願いを込めた、千羽の鶴を山田次期会長に贈呈することです。

国際理事候補者経歴書 (2015～2017)



佐藤 宜之 (さとう よしゆき)

所 属 337—B 地区 1R5Z 大分ライオンズクラブ
生年月日 1947 年 6 月 24 日
住 所 〒870—0906
大分市大州浜 2 丁目 2 番 28 号
勤 務 先 株式会社サンクス 取締役会長
〒870—0919
大分市新栄町 2—6

ライオン歴	1991 年	大分ライオンズクラブ入会
	1997 年～1999 年	クラブ理事
	2003 年～2004 年	337-B 地区キャビネット会計
	2004 年～2005 年	337 複合地区会計監査委員 337-B 地区会計監査委員
	2006 年～2007 年	クラブ会長
	2008 年～2009 年	337-B 地区副地区ガバナー 上位リーダーシップ研究会修了
	2009 年～2010 年	337-B 地区ガバナー 337 複合地区ガバナー協議会副議長 337-B 地区アラート委員会委員長
	2010 年～2011 年	337 複合地区国際協調・国際大会委員長 337-B 地区名誉顧問会議議長 337-B 地区長期総合計画委員長 講師育成研究会修了
	2010 年～	ライオンズ大分県アイ・腎バンク協力会顧問
	2011 年～2013 年	福岡 OSEAL フォーラム委員会親睦行事副委員長
	2011 年～	337-B 地区名誉顧問
	2012 年～2014 年	GLT 地区コーディネーター
	2012 年 12 月	337 複合地区リーダーシップ研究会講師 (福岡)
	2013 年 1 月	上位ライオンズ・リーダーシップ研究会講師 (バンコク)
	2013 年 9 月	上位ライオンズ・リーダーシップ研究会講師(クアラルンプール)
	2014 年 12 月	337 複合地区リーダーシップ研究会講師 (福岡)

主なアワード歴

2004 年	国際会長感謝状
2007 年	クラブ会長優秀賞
2010 年	国際会長賞
2011 年	エクステンション国際会長賞 特別功労者賞
2013 年	国際会長感謝状
2014 年	LCIF 理事長賞

メルビン・ジョーンズ・フェロー20回
会員キー賞シニアマスターキー・25名

国際理事候補者経歴書 (2015年～2017年)



安井 克之 (やすい かつゆき)

所 属 331-B地区 第2R・第2Z
旭川東ライオンズクラブ

生年月日 1942年 11月 21日

住 所 〒078-8354
北海道旭川市東光 14条 1丁目 3番 7号

勤 務 先 株式会社 安井組 取締役会長
〒078-8354
北海道旭川市東光 14条 1丁目 3番 6号

ライオン歴

1963年 11月	旭川永山ライオンズクラブ入会 (旭川東 LC に改称)
1990年～1991年	旭川東ライオンズクラブ会長
1993年～1994年	331-B地区 地区キャビネット会計
1994年～1995年	331複合地区 長期リサーチ委員
1997年～1998年	331-B地区 第2R リジョン・チェアマン
2009年～2010年	331-B地区 第2副地区ガバナー
2010年～2011年	331-B地区 第1副地区ガバナー
2011年～2012年	331-B地区 地区ガバナー
	331複合地区 ガバナー協議会副議長
2012年～2013年	331-B地区 名誉顧問会議長
2013年 4月	講師育成研究会修了

主なアワード歴

1994年	国際会長感謝状 (コフィ国際会長)
1995年	国際会長感謝状 (グリマルディ国際会長)
1998年	国際会長感謝状 (パターソン国際会長)
2005年	国際会長感謝状 (クジアク国際会長)
2012年	国際会長賞 (タム国際会長)
	国際会長会員増強賞
2013年	国際会長感謝状 (マデン国際会長)
	モナーク・シェブロン50年

メルビン・ジョーンズ・フェロー 32回

ガバナー基本方針

〈ガバナースローガン〉

感動を！地域と共に We Serve

堅固なクラブ運営を目指し、下記の通り基本方針とする。

1. 国際会長の方針を尊重し活動します。
2. 会員の増強を目指します。
3. クラブの活性化の為、若年層・女性会員の獲得に努力します。
4. 青少年の健全な育成に努める奉仕活動を進めます。
5. 奉仕活動をより活発に行い、また、献眼・献血活動をさらに
充実させ、社会に貢献します。
6. YCE 活動を活発に行い、グローバルな青少年を育成し、国際
協調に貢献します。

2015～2016 ガバナーメッセージ

本年は日本から 34 年ぶりに山田實紘国際会長が就任されます。そして 1917 年にライオンズクラブが誕生して来年で 100 周年を迎えます。国際協会は様々なプログラムを当該ガバナーに要求しています。何はともあれ奉仕をするための会員です。微力ですがひとつひとつ、そのプログラムを実行していこうと考えています。何卒ご協力、ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。

ガバナースローガン『感動を！地域と共に We Serve』についてですが、都市部と異なり山口・島根両県にまたがる 336-D 地区は人口減少が激しい地域です。また、市町村合併により多くの地域のライオンズクラブが無くなりました。

前述の通り、われわれは奉仕するためにライオンズクラブ会員として日々活動していますが、それは地域にライオンズクラブが存在し、そしてそのメンバーが多ければ多い程 We（メンバー）が Serve（奉仕）できるのです。それぞれの地域で必要とされる、また地域に感動していただける奉仕活動を通じて、さらに強固なライオンズクラブになることを目指します。

いま国際協会は家族会員で会員増を図り、そして例会についてはその出席義務は「無し」と言っています。私は今までの伝統で 40 年・50 年そして 60 年と続いたライオンズクラブを時代の変化・国際化のもとで変えていくことはとても大変だと思います。

ただ会員を増強し奉仕の質・量を充実することは今後 100 年間ライオンズクラブが存続するために必要なことであると考えます。例えば、クラブの支部（会社の後継者・ご子息や奥様・NPO等の奉仕団体等）が最低限必要な費用（月額 2,000～3,000 円程度と思われませんが）で地域の奉仕活動に参加していただき、さらにそれが会員増につながるような方法も考えるべきだと思います。

ライオンズクラブは奉仕の団体です。当然の事ながら多くの人達（メンバーを含めて）が参加し、336-D地区のすべての地域で数多くの感動を呼ぶ奉仕が実現出来たらと願います。

●各クラブが会員増を目指す。

1人目の正会員を各リジョン・ゾーンで目標5%UPとして下さい。

地域によってはその維持に苦勞されているクラブも多く、1名の増もなかなか難しいと言われてしています。まさにその通りで、ライオンズの灯を消さない努力は大変なものであると感じます。ぜひ、リジョン・ゾーンで助け合って目標を達成してください。

●クラブ支部を作ってください。

会費が負担であるとか、なかなか月2回の例会に出られないなど様々な理由で、奉仕は必要であると認識しながら退会される、あるいは入会をためらう人がいることも事実です。その為に your club - your way の冊子もあると考えます。多くの人が奉仕活動に参加していただける為に、ハードルが低いクラブ(支部)も必要であると考えます。

今まで続けてきた、親クラブの奉仕に参加していただいても良いのです。

●家族会員は正会員としてカウントされます。

FWTコーディネーターの指導のもと、ぜひ奉仕活動に参加して下さい。

●PR・情報委員会は、新たにアラート委員会の役目も担当します。

地元での災害に迅速に対応する準備はいつしておいても早すぎることはありません。非常時の連絡網、あるいは、炊き出しの対応等、家族会員の奉仕のあり方も検討します。

●地区役員選出配分について・Web会議試行について

今回1R～7Rから必ず地区委員長または副地区ガバナーがお一人は選出されています。これらの方々とガバナーチームとでWeb会議を行います。336-D地区の活動について、早いうちに第1回の会議をしたいと思います。

また、RC・ZCの参加も必要に応じて求め、さらにRC・ZCにもWeb会議を試行します。各クラブ事務局にマニュアルを配布いたします。

●国際協会アワードについて

今回、国際会長賞・リーダーシップ賞は、キャビネットスタッフでなく「エクステンションをされた」「大幅な会員増強をされた」クラブの会長・個人・RC・ZCが国際会長から表彰されます。ぜひ目標を高く持っていただきたいと思います。(P52資料⑨)



Matsue
Japan 336-D 2015-2016



水の都「松江市」の頭文字「M」をベースに、
松江市の花である「椿」をデザインしました。

中心の8つの玉は 雄しべ を表し、それは、
まさに1 R 2 Zの8クラブの結束を意味します。
そして、花びらを立体に見せる3本の弧は「清らかな水」と「豊かな緑」と「澄み渡る青空」を表現し、
バックの赤は宍道湖の「夕日」の赤をイメージしています。

国際文化観光都市「松江」の自然をシンボリック
に図案化したロゴマークです。

地区運営及び奉仕活動の重点

1. 地区キャビネットのあり方

地区内ライオンズクラブの融和強調を図るとともに、ライオニズムの高揚のために、ライオンズクラブ国際協会の理念を基に、336複合地区ガバナー協議会の基本方針に従い、336-D地区各クラブの要望に応えるべく、積極的な情報収集に努め、円滑なクラブ運営となるよう指導していく。

2. キャビネットの合理化の推進

- 1) キャビネット運営の合理化を継続し、経費の節減を図る。
- 2) 各種会議を見直し簡素化を図るとともに、委員長会議他、数時間程度や10名程度の会議はWeb会議を試行する。
- 3) 各種会議の議事録を作成する。
- 4) 地区名誉顧問会議については、次年度キャビネット開局後、ガバナーの要請に応じて開催する。

3. 事務の合理化 ITの活用

ITを活用し、事務の簡素化を進める。

- 1) キャビネットHPを活用し情報収集及びPRを実行する。
- 2) サバンナを活用しマンスリーに記入し、それと同時にMyLCIに報告する。
- 3) ペーパーレス化を進める。

○地区役員名簿・各種会議議案資料等の情報は、HPでデータの一元管理を行う。

○情報のデータベース化・共有化を図り、時代に即したマルチデバイスへの対応を試行する。なお、必要と思われる書類に関しては、各クラブで印刷し使用する。

経費削減に関する諸案

- RC・ZC・各委員長の活動費は定額支給とし、活動計画を立案して担当副幹事を通じて必要経費を請求する。
- 地区名誉顧問会議はキャビネット方針審査時と、適宜必要とした時に必要に応じてガバナーの要請で開催する。(交通費・宿泊費支給)
- 地区名誉顧問の方々にキャビネット会議のご案内はいたします(第1回・第4回のみ交通費・宿泊費支給)が、リジョン・ゾーンで会議等を開催するときは出席要請をする。(交

通費は不支給)

- キャビネット会議前の地区常任名誉顧問会議は必要に応じてガバナーが開催する。
 - 国際本部からダウンロードできる日本語資料は、ダウンロード先を明記して補足資料とするので、出席者は必要と判断すれば各自でダウンロードしていただきたい。
 - キャビネットフラッグ・バッジは最低限作成する。キャビネット便箋は市販で対応する。
 - 獅子吼は年3回発行し、各クラブのアクティビティ等は336-DのHPで随時掲載する。
 - 地区役員の名刺は委員長以上作成する。
 - 地区役員、クラブ3役の写真は各自提出のものを使用する。
-

4. ガバナー公式訪問

ガバナー公式訪問をゾーン単位の合同訪問とし、ゾーン内の融和を図り、各クラブの意見を聴取する

- 1) 節減のため、質素な形式にしながらも、共通の話題を語り合う。
- 2) 公式訪問前にクラブに対して質疑事項を送付し、訪問時口頭で回答する。
- 3) 公式訪問時に例会訪問を実施する。(希望)
- 4) 公式訪問の次第を事前にZCへ伝達する。

5. 奉仕活動の改革

人口減少、地域の高齢化等も進み、従来とは異なる方法の奉仕活動、会員増強、エクステンション等が求められている。それぞれの地域にあったクラブ運営、奉仕活動事業等の取り組みをしていただきたいと思います。

6. PR・情報

広報活動とは、会員及び地域社会に対してライオンズクラブの奉仕事業や活動を推進し、ライオンズクラブ国際協会に関する情報を広め、協会のイメージの高揚に努めることであります。地区での任務に当たるのは、地区PR・情報委員長です。PR・情報委員長はプログラムが正しく伝えられるように、各委員長と密接に情報交換し協力していかなければなりません。ITの固定化により、インターネットを活用し、情報をインプットし収集できるようになっております。各クラブの事務局においてもクラブ員各位に広く活用していただくよう推進をお願いします。なお、普及していないクラブには、キャビネット事務局よりクラブ事務局を通して対応します。

※アラート委員会については前記しました

7. GMT・FWT・GLT

会員増強とドロップの防止、さらにエクステンションの推進を継承します。

日本で2人目の山田實紘国際会長の方針・目標を見据え、会員増強を積極的に推し進め女性または若い会員のパワーをクラブに持ち込み、そのクラブが奉仕を通じて新鮮で進化していくことを目標とします。

なお、退会者が出ないよう防止に向けてクラブ・ゾーンで事前に対処していただくようお願いいたします。

1) GMT (グローバル・メンバーシップ・チーム)

1～7Rの委員長は地区委員と共にその責務を果たして下さい。

2) FWT (家族及び女性チーム)

家族会員については、山田国際会長は強力に推進しておられる。当地区はまだ定着には至っていないが、引き続きクラブにおいて研鑽していただきたい。

そして、家族及び女性コーディネーターとも協力して会員増強に取り組み、和やかな中にもクラブの活性化を図って下さい。

3) GLT (グローバル・リーダーシップ・チーム)

GMTと共同で未来のライオンズを担える人材を育成する為に研修会を開催し、その推選をP・D・C・Aで検証して参ります。

4) 会員維持のためドロップをなくす努力をすること、また、会員増強についても各クラブを指導して下さい。

5) 会員純増目標

リジョン・ゾーン単位で5%以上としていただきたい。

6) 別記のアワードでも記載していますが、今期は国際会長賞・リーダーシップ賞の4名は、ガバナーチーム・役職員ではなく、最も会員増強に活躍されたクラブ会長および会員・RC・ZCに差しあげます。

8. YCE 事業

ライオンズクラブ YCE 事業 (交換学生) は、世界ライオンズとのネットワークで行われており、交流により国際的視野を深め、世界平和へ貢献できる青少年健全育成を目的としているものです。今年も積極的に推進して行きましょう。

今期は副委員長を置き、通年にわたるアクティビティに連続性をもって対応する。

9. 保健福祉環境保全「献眼・献血」

地区アクティビティスローガン「光と愛を」にあるように、献眼運動はライオンズクラ

ブの奉仕活動の主要テーマです。今年度も積極的に献眼登録を推進して行くと共に、献眼発生時には敏速正確な対処を図るよう、研修会の開催等で理解を深めてまいります。

献血運動は日本に限らず、世界においても有数な献血推進団体として協力し、素晴らしい成果を上げております。しかし、若年層の献血者が少ないとのデータが出ています。そうした状況を踏まえ、特に若年層への啓発を重点において、積極的に献血運動を展開していただきたい。今年も引き続き、献眼・献血0クラブをなくす努力をお願いします。

10. LCIF への寄付金推進

LCIF はライオンズ国際財団と称し、寄付を受けた基金を運用して、大災害や緊急事態の救済、その他世界的に人類の福祉に貢献することを目的とする財団です。

LCIF への寄付金は、一人当たり20ドルを目標に活動して下さい。

MJF への寄付金は、有志によりますが何かの記念に各クラブで努力をしていただき、一人でも多くの方をお願いしたいと思います。寄付金は1回1,000ドルが単位です。

LCIF の交付金の活用については、クラブが理解を深めると共に、D 地区内から LCIF の助成金を獲得できるアクティビティを申請できるように取り計らって参ります。LCIF については別に各準地区についての目標が課せられています。(別資料)

11. 青少年健全育成

◎青少年健全育成基金のお願い

各クラブの周年行事が展開されています。金額の多少を問わず周年行事アクティビティの一つとして、青少年健全育成基金への寄付をお願いします。

【ライオンズクエスト】青少年にライフスキルを

この事業は LCIF の支援を受けて実施しております。336-D 地区の重点事業として取り組み、今年度で6年になります。教師と生徒がともに模索しながら考え、思春期の青少年少女に生きる力（ライフスキル）を身につけさせる教育のプログラムを支援することを目的にしています。われわれメンバーが教えるのではなく、特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラムの普及活動を通じて、その指導のための認定講師を派遣する活動の支援です。ライオンズクエスト委員会については別途示します。

【薬物乱用防止】薬物乱用の低年齢化防止

薬物乱用の低年齢化を防止するために、中学生、高校生を対象に「薬物乱用防止教室」を展開していきます。またその際、ライオンズクラブ会員による薬物乱用防止教室認定講師の派遣要請があった場合の対応に、認定講師の養成講座講習会を開催します。

【スカウトジャンボリーの開催】

本年度は山口県キララ浜で開催されます。今まで支援金を納付いただいていないクラブは一層のご協力をお願いいたします。

1 2. 平和ポスターコンテスト

国際平和ポスターコンテストは11歳～13歳の生徒を対象に、毎年ライオンズクラブ国際協会をスポンサーとし実施されます。各ライオンズクラブは、地元の学校又は、青少年組織団体でコンテストをスポンサーすることが出来ます。1つの学校につき、1点の入賞作品が選ばれます。各学校コンテストの入賞作品は次のレベルの審査（地区、複合地区、国際のレベル）に進みます。地区ガバナーは複合レベルでのコンテストに出品するために、地区の最優秀作品を複合地区協議会に提出します。国際入賞者はライオンズ誌及び国際協会のウェブサイトで発表されます。各学校へのPRを宜しくお願い致します。

1 3. 奉仕デーの活用

10月8日は世界ライオンズ奉仕デー（World Lions Service Day）です。各クラブでは地域の方々（ボランティア団体等）と協議し、事業や奉仕活動を積極的に推進して下さい。今年も、1クラブ\$100以上の献金を実施下さるよう希望します。

1 4. 東日本大震災の復旧・復興

昨年に引き続き、被災者の方々へのライオンズクラブとして支援の環を広げ、一日でも早く復興が可能になる様、地域ぐるみのチャリティー等のアクティビティを推進していただきたい。

1 5. その他

○ライオンズクラブ100周年に関するアクティビティ（別紙を配布予定）目標を達成するため、各クラブ My LCI を活用してください。

○東京オリンピックへの協賛について（別資料を配布予定）

クラブ周年記念について

MD336 運営マニュアルに、クラブ周年記念について提言があり、その趣旨として「クラブ運営の活性化と、会費の値上げ抑制を図ることを主眼」に、周年記念会合と周年記念事業の在り方について、5年刻みの記念式典は、チャーター・ナイトとは全く趣を異とするものであることから自粛すべきである、とあります。

しかし、多くのクラブで5年または10年区切りで周年記念大会が開催され、クラブ活性化に資する現状があることは周知の事実であります。

今年度も50周年を迎えるクラブが多数あります。

日本人の価値観が大変貌している現在、50周年を過ぎたクラブから率先して、提言に沿って運営されるのも一つの選択肢ではないでしょうか。

「チャーター・ナイト記念会を毎年開催し、ライオンズの目的・道徳綱領及び本クラブの歴史を特に強調する」とクラブ附則に定められています。

クラブ周年記念の会合を開催する本旨は、クラブが毎年開催すべきチャーター・ナイト記念の目的をいっそう強調することになるのではないかと思います。

25年・50年はシルバー・ゴールド・アニバーサリーであることから、国際会長を招待することもできる重要な式典ですので意義ある企画を行ってほしいと思います。

本年度のクラブ周年行事への地区ガバナーに対する出席要請につきましては、出来る限り対応して参りたいと思っております。各クラブのご理解を得たいと思います。

地区周年行事の際はぜひ、青少年健全育成基金への拠出をお願いいたします。

2015～2016年 委員会構成・略称表

委員会名	所属委員会
P R 情 報 委 員 会	PR・ライオンズ情報・獅子吼・IT・会則・ 大会参加・プロトコール・アラート
G M T 委 員 会 (GMT コーディネーター) (FWT コーディネーター)	会員・会員増強・会則・女性及び家族会員増強・ エクステンション・運営マニュアル・会員維持
G L T 委 員 会 (GLT コーディネーター)	指導力育成・100周年記念・ レオ・ライオネス
国 際 関 係 委 員 会 (LCIF コーディネーター)	国際関係・LCIF・MJF
Y C E 委 員 会	YE・キャンプ
保 健 福 祉 環 境 保 全 委 員 会	献眼・献血・視聴覚言語障がい者福祉・ 環境保全・保健福祉・フォトコンテスト
青 少 年 健 全 育 成 委 員 会	薬物乱用防止・児童福祉・レオ・ ライオンズクエスト・平和ポスター

※100周年記念委員会はガバナーチームと共に行動します。

地区の組織と役員・委員の任務について

(1)目的

地区内のライオンズクラブの融和協調を図ると共に、ライオニズムを高揚するためにライオンズクラブ国際協会の基本的活動方針に従い、地区内の各クラブの運営を円滑ならしめることを目的とする。

(2)キャビネット構成員

- 1) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン
- 2) 地区ガバナーが必要と認めて任命した下記コーディネーター・委員長。
PR・情報委員長、GMTコーディネーター、FWTコーディネーター、GLTコーディネーター、LCIFコーディネーター、国際関係委員長、YCE委員長、保健福祉環境保全委員長、青少年健全育成委員長、100周年記念コーディネーター
- 3) その他地区ガバナーの任命する委員長、副幹事、副会計
(注) 複合地区会則第17条・4により前年度の地区YCE委員長は、必要があれば8月31日まで、翌年度の地区ガバナーによって任命され実務に当たらせる。地区YCE委員についても同じ。

(A) 地区ガバナー候補者の資格 (国際付則第9条4項)

- (a) 所属単一地区または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッド・スタンディングの正会員であり、
- (b) 所属クラブ、あるいは所属単一地区または準地区内過半数のクラブの推薦を受け、
- (c) 現在、所属地区の第1副地区ガバナーとして、その任に当たっている者でなければならない。
- (d) 現第1副地区ガバナーが地区ガバナー選挙に立候補しない場合にのみ、あるいは地区大会の時点で第1副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本附則または会則に定められている通り第2副地区ガバナーの条件を満たしている場合、更に地区キャビネット構成員として現在務めているかまたは1年を務めた場合は、本条(c)項の条件をみたしているものとする。

(注) 地区ガバナーの選挙については国際付則第9条6項(a)の規定による。(1997年国際大会において改訂)

(B) 副地区ガバナー候補者の資格 (国際付則9条6項b、c)

- (a) 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッド・スタンディングの正会員であり、
- (b) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一もしくは準地区内の過半数のクラブの推薦を受け、
- (c) 副地区ガバナー就任の時点で
 - (1) クラブ会長を全期、または半期以上、そして理事会構成員とし

- て2年以上を務め、かつ、
- (2) ゾーン・チェアパーソンまたはリジョン・チェアパーソン、あるいはキャビネット幹事および（または）会計としても全期または半期以上務めたものでなければならない。
- (3) 上記のいずれも、同時に達成させることはできない。

(3)機能

- 1) 地区キャビネットは前記 1) に示される構成員をもって構成される。
キャビネット構成員は地区役員となる。
前地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー以外のキャビネット構成員は、地区ガバナーによって任命される。
地区委員は、必要に応じて地区ガバナーによって任命される。
- 2) キャビネットは地区運営方針を協議決定し、実行する。
- 3) キャビネットの会議は複合地区会則の規定によって開かれる。
- 4) 地区ガバナーは、キャビネット会議を主宰する。
定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議では、地区ガバナー、前地区ガバナー、第1第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネットと会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン及び地区委員長に投票権が与えられる。
336-D地区においては、第1回と第4回はキャビネット所在地、第2回は前キャビネット所在地、第3回は次期キャビネット候補地において開催する慣習となっている。
- 5) 地区名誉顧問会
従前の例により、地区ガバナーが委嘱した名誉顧問をもって構成する。
常任名誉顧問は原則として地区名誉顧問会議長を含め、直近地区ガバナーを務めた4名とする。
常任名誉顧問は主として、キャビネット会議の議事に関して地区ガバナーの諮問に答え、地区行政の円滑化を図るため、必要に応じて常任名誉顧問会を開催する。元国際理事は相談役として会議に出席する。
- 6) 地区ガバナーはキャビネット構成員以外の者を、必要に応じて会議に招集し諮問することができる。

①リジョン・チェアパーソン（国際附則第10条第2項）

- リジョン・チェアパーソン（以下RCという）は地区ガバナーの指導監督のもとに、リジョンの最高運営責任者となる。具体的な任務は次の通りである。
- (イ) 本協会の目的を推進する。
 - (ロ) リジョン内のゾーン・チェアパーソンの活動並びに地区ガバナーの任命する地区委員長の活動を監督する。
 - (ハ) 地区内における新クラブ結成及びクラブ強化を含む会員増強に積極的役割を果たす。
 - (ニ) クラブ・レベルにおける指導者育成に積極的役割を果たす。
 - (ホ) 地区役員必携及びその他指示に従い、国際理事会が要請するその他任務を遂行する。

②ゾーン・チェアパーソン（国際附則第10条第2項）

ゾーン・チェアパーソン（以下Z Cという）は地区ガバナー及びR Cの指導監督のもとに、ゾーンの最高運営責任者となる。具体的な任務は次の通りである。

- (イ) 本協会の目的を推進する。
 - (ロ) ゾーン内における地区ガバナー諮問委員会委員長を務め、同委員長として同委員会の定例会議を招集する。少なくとも3回主宰する。会議後5日以内に報告書を国際協会、地区ガバナー、R Cに送付する。
 - (ハ) 新クラブ結成を含む会員増強に積極的役割を果たす。必要に応じ、ゾーン内クラブの会長等を集めた会議を開き、R Cに報告し、地区ガバナーに報告書の写しを送る。
- (ニ) 新クラブの結成を含む会員増強に積極的役割を果たす。
- (ホ) 地区役員必携及びその他指示に従い、国際理事会が要請するその他任務を遂行する。

③地区委員長

地区委員長はキャビネットの構成員として、地区ガバナーの指揮のもとに、担当分野の政策立案、推進に当たると共に、キャビネットにおける専門分野のスタッフとして、ガバナーを補佐する。

地区委員長の性格付に伴って、次の点が明確になります。

- (イ) 奉仕作業の実施主体は、単一クラブであり、キャビネットは指導、推進の立場にあります。
 - (ロ) 単一クラブとキャビネットを結ぶラインは、リジョンの運営責任者であるR Cとゾーンの運営責任者であるZ Cであります。
 - (ハ) 各種委員会の施策推進に当たっては、地区委員長（含地区委員）とR C、Z Cの連携によって行われます。
- (ニ) 従って単一クラブへの指導は、原則としてZ Cを通じて行われます。
- (ホ) 地区委員長は、自ら政策を立案し、キャビネット会議に提案します。決定した事項のクラブへの対応はR C、Z Cのルートを通じるのが本来のあり方です。お互いによく連携し、骨身を惜しまず行動することが大切でしょう。

④地区委員

地区委員は、キャビネット構成員に該当しないので、地区役員ではありませんが、地区委員会活動を活発にする重要な役割を担います。

- (イ) 地区委員は各種地区委員会を構成する委員です。従って地区委員長に直属し、その指示を受けます。
- (ロ) 地区委員は担当リジョンを定めて、そのリジョンから任命されるケースが多いようですが、その委員会の各リジョンを担当する役目だという考えは基本的になくした方がよいでしょう。

キャビネット・ローテーションについて

① 従来の実績

302-W-4

年度	64～65	65～66	67～68	69～70	70～71	73～74	74～75
クラブ	岩国	松江	下関	浜田	徳山	出雲	山口
リジョン	4R	1R	7R	3R	5R	2R	5R

336-D

年度	76～77	77～78	78～79	79～80	80～81	81～82	82～83	83～84	84～85	85～86	86～87
クラブ	萩	下関東	江津	防府	柳井	松江	山陽	徳山東	益田	岩国	下関西
リジョン	6R	7R	3R	5R	4R	1R	6R	5R	3R	4R	7R

年度	87～88	88～89	89～90	90～91	91～92	92～93	93～94	94～95	95～96	96～97	97～98
クラブ	出雲	宇部	下松	松江湖城	柳井	下関響灘	浜田	宇部新川	防府 ゴールデン	出雲中央	岩国錦
リジョン	2R	6R	5R	1R	4R	7R	3R	6R	5R	2R	4R

年度	98～99	99～00	00～01	01～02	02～03	03～04	04～05	05～06	06～07	07～08	08～09
クラブ	松江葵	下関東	宇部 ときわ	山口	松江湖城	防府 ゴールデン	浜田亀山	下関	出雲	山陽	山口
リジョン	1R	7R	6R	5R	1R	5R	3R	7R	2R	6R	5R

年度	09～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16
クラブ	東出雲	岩国錦	益田 あけぼの	下関北	松江	萩	松江葵
リジョン	1R	4R	3R	7R	1R	6R	1R

当地区では従来はガバナー選出につき、県別を考慮し実施してきたが、リジョンによるローテーションがより合理的であるので、将来の予定を次の如く設定した。

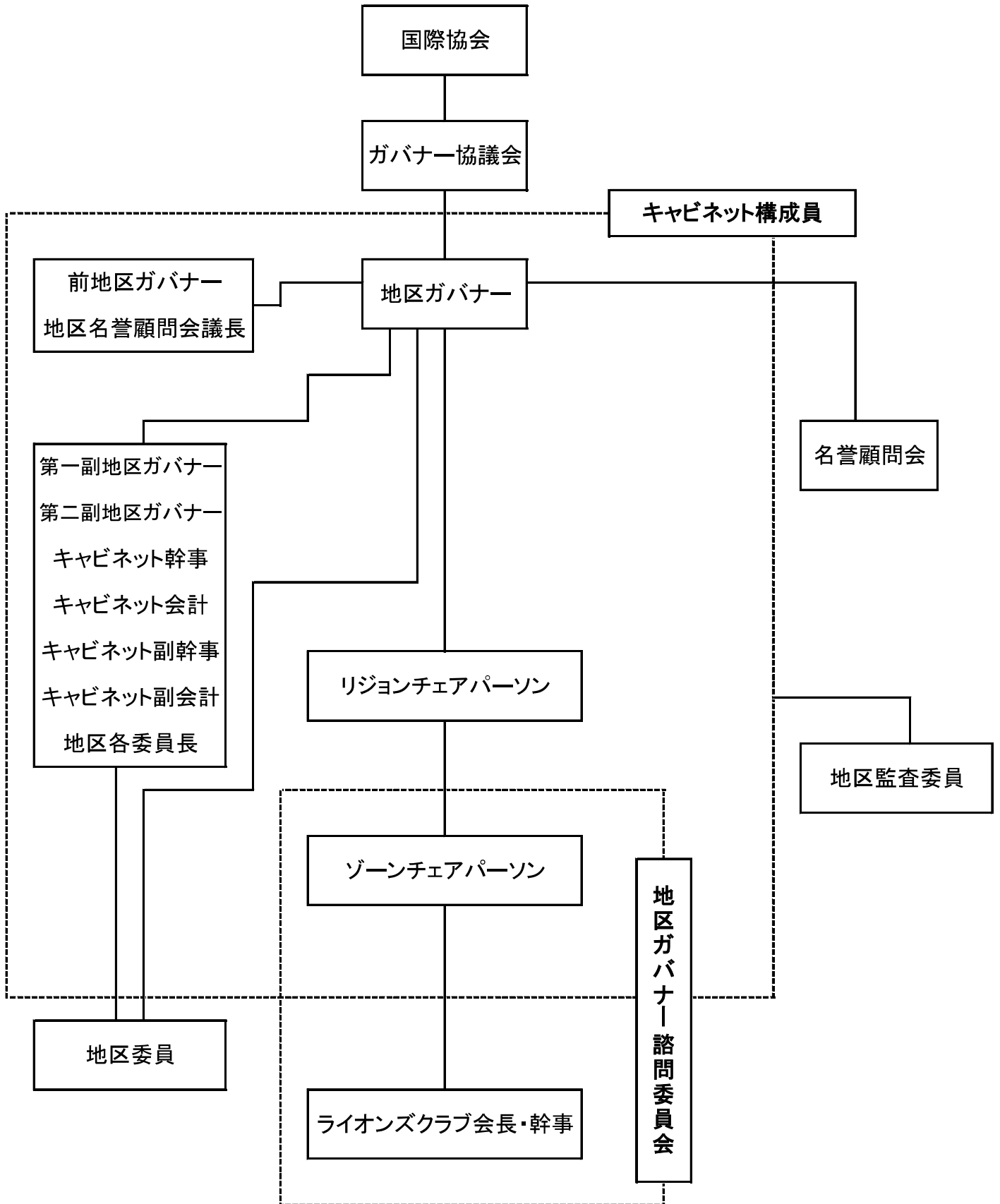
☆リジョン・ローテーション

島根県	3R	2R	1R	3R
山口県	4R	7R	6R	5R

② 今後のローテーション

年度	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	24～25
リジョン	4R	3R	5R	2R	7R	1R	6R	3R	5R

ライオンズクラブ組織



ライオンズクラブ国際協会336複合地区組織表(2015~2016年度)案

(2015/4/18現在)

336複合地区ガバナー協議会構成員			
議長	矢野敏明	D	松江葵
副議長	片岡文彰	C	尾道
幹事	尾崎博	B	岡山西
会計	橋本充好	A	高知柏

336複合地区ガバナー協議会顧問			
谷野	徹	D	下関西
藤井	基博	C	福山東
名越	勉	B	倉吉

336複合地区各委員長			
会則・運営マニュアル編集委員長	岡村聖爾	D	下関北
PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員長	池田康彦	C	広島島
YCE・国際関係委員長	別所清平	B	米子
青少年・LQ・RAP委員長	木内千春	A	板野
大会参加・迎接・プロトコール委員長	福永栄一	C	広島ニュー
環境保全・保健福祉委員長	坂根勝	D	松江

日本8複合地区各種委員会委員			
国際理事候補者選挙管理委員会			
委員	大羽義定	D	益田あけぼの
ライオン誌日本語版委員会			
委員	寺越慎一	C	広島平和
日本ライオンズ連絡事務所監査委員			
ライオン誌日本語版監査委員			
委員	長谷川憲男	A	高知桂

G	M	T
コーディネーター	渡部雅文	B 倉敷西
メンバー	真鍋隆	A こんびら
メンバー	大谷博	B 岡山
メンバー	安田克樹	C 竹原
メンバー	藤本幸嗣	D 平生

G	L	T
コーディネーター	竹下雅雄	D 萩
メンバー	川辺信郎	A 徳島城山
メンバー	太田健一	B 総社雪舟
メンバー	今井誠則	C 広島紅葉
メンバー	秋田千鶴	D 浜田

家族および女性チーム			
コーディネーター(母)	松尾ヒデ子	C	福山フラワー
コーディネーター(妻)	齋藤翠	A	石井

LCIF委員会			
コーディネーター	松尾敏弘	C	福山中央

運営マニュアル編集委員会			
副委員長	松前龍宗	A	高松玉藻
委員		A	
委員		B	
委員		C	
委員		D	

百周年記念実行委員会			
コーディネーター	井上亮二	B	倉敷中央

第99回ライオンズクラブ国際大会ホスト委員会			
常任委員	渡部雅文	B	倉敷西
監査委員	寺越慎一	C	広島平和

緊急援助資金委員会			
委員長	矢野敏明	D	松江葵
委員	橋本充好	A	高知柏
委員	尾崎博	B	岡山西
委員	片岡文彰	C	尾道

8MDIT専門委員			
委員(正)	池原堅	C	福山久松
委員(副)	長尾和彦	A	高松源平

336複合地区監査委員			
委員	寺越慎一	C	広島平和
委員	管武廣	A	松山湯築
委員	金岡誠	B	高梁

ガバナー協議会事務局運営委員会			
委員長	阿合孝徳	D	松江葵
委員	下飯野芳幸	A	高知東
委員	内山茂	B	岡山西
委員	徳永修	C	尾道

336複合地区第62回年次大会			
委員長	荒木恭司	D	松江葵

336複合地区ガバナー協議会事務局			
〒700-0907			
岡山市北区下石井2-1-18 ORIX岡山下石井ビル9F			
TEL: 086-234-0695 FAX: 086-234-0495			
E-mail: admin@lions-md336.org			

ライオンズクラブ国際協会 336-D地区組織表 (2015~2016)

1R	1Z	前田 正二	出雲広瀬	安来・出雲広瀬・東出雲・安来十神・伯太・八雲	6
2R	2Z	平野 裕	松江葵	松江・松江湖城・大東・宍道・鹿島島根・美保関・松江葵・隠岐海士	8
3R	3Z	児玉 啓介	出雲	出雲・平田・大社・佐田・多伎町	5
4R	4Z	福代 明正	出雲中央	出雲中央・斐川・出雲南・出雲レークヒル	4
5R	5Z	藤原 一利	横田	木次・三刀屋・加茂島根・仁多・掛合・赤来・頓原・横田	8
6R	6Z	月森 和弘	大田	大田・石見・邑智大和・瑞穂	4
7R	7Z	狩野 洋一	益田あけぼの	浜田・江津・益田・浜田亀山・益田あけぼの・金城抱月・松江・浜田マリン	8
8R	8Z	斎藤 正則	岩国錦	岩国・岩国錦・岩国桜・由宇	4
9R	9Z	音森 悟	田布施	柳井・大島・田布施・柳井中央・大島オレンジ・平生・大島中央	7
10R	10Z	高田 清	徳山東	下松・徳山・光・新南陽・徳山東・徳山中央・下松中央・周南・新南陽若山	9
11R	11Z	水野 俊仁	防府中央	防府・防府中央・防府ゴールデン	3
12R	12Z	小林 訓二	山口西京	山口・山口西京・山口中央	3
13R	13Z	志賀 光法	宇部新川	宇部・宇部ときわ・宇部新川・宇部かたばみ・宇部サルビア・宇部ハーモニー	6
14R	14Z	長岡 康則	小野田	小野田・美祢・山陽・備	4
15R	15Z	岡田 和好	長門	萩・長門・秋芳・田万川	4
16R	16Z	八丁 裕之	下関	下関・下関東・下関西・下関長府・下関北・下関豊雄・下関新下関・下関維新	8
17R	17Z	豊原 幸男	豊田山口	豊浦・豊田山口・菊川・豊北・下関中央	5
18R	18Z	出雲広瀬	出雲広瀬		53

96

地区名誉顧問会議長	竹下 雅雄	萩
第1副地区ガバナー	藤本 幸嗣	平生
第2副地区ガバナー	秋田 千鶴	浜田
キャビネット幹事	阿合 孝徳	松江葵
	岩本ひろ子	平生
	日野 修一	松江葵
	佐々木幸美	松江
	花松 仁	松江葵
	渡辺 順一	松江葵
	太田 敦久	松江湖城
	小田 雅志	松江葵
	大木 寿之	松江葵
キャビネット会計	田中富士夫	松江葵
キャビネット副会計	坂本 俊雄	松江葵

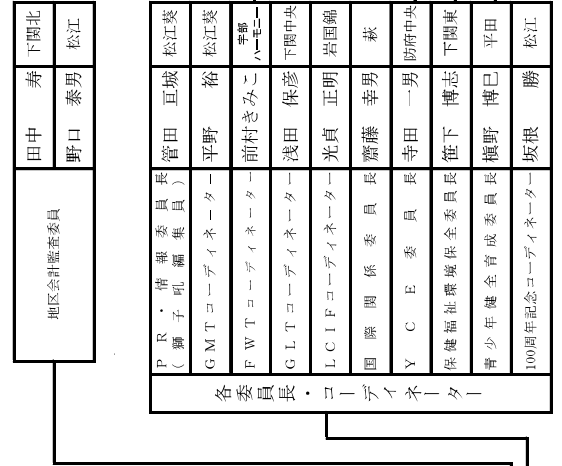
1R	1Z	守谷 光広	安来
2R	2Z	武田 章	木次
3R	3Z	岡田大朗	江津
4R	4Z	吉村 尊雄	由宇
5R	5Z	原田 真雄	下松中央
6R	6Z	中島 繁	宇部
7R	7Z	長町 雄造	下関維新

年次大会委員長	荒木 恭司	松江葵
年次大会副委員長	渡辺 伏博	松江葵
年次大会副委員長	古志野 功	松江
年次大会副委員長	吉岡 彰	松江湖城
年次大会副委員長	塩野 紀富	大東
年次大会副委員長	高木 陽治	宍道
年次大会副委員長	横原 顕	鹿島島根
年次大会副委員長		美保関
年次大会副委員長	福田 宏二	松江葵
年次大会副委員長	村尾 周	隠岐海士

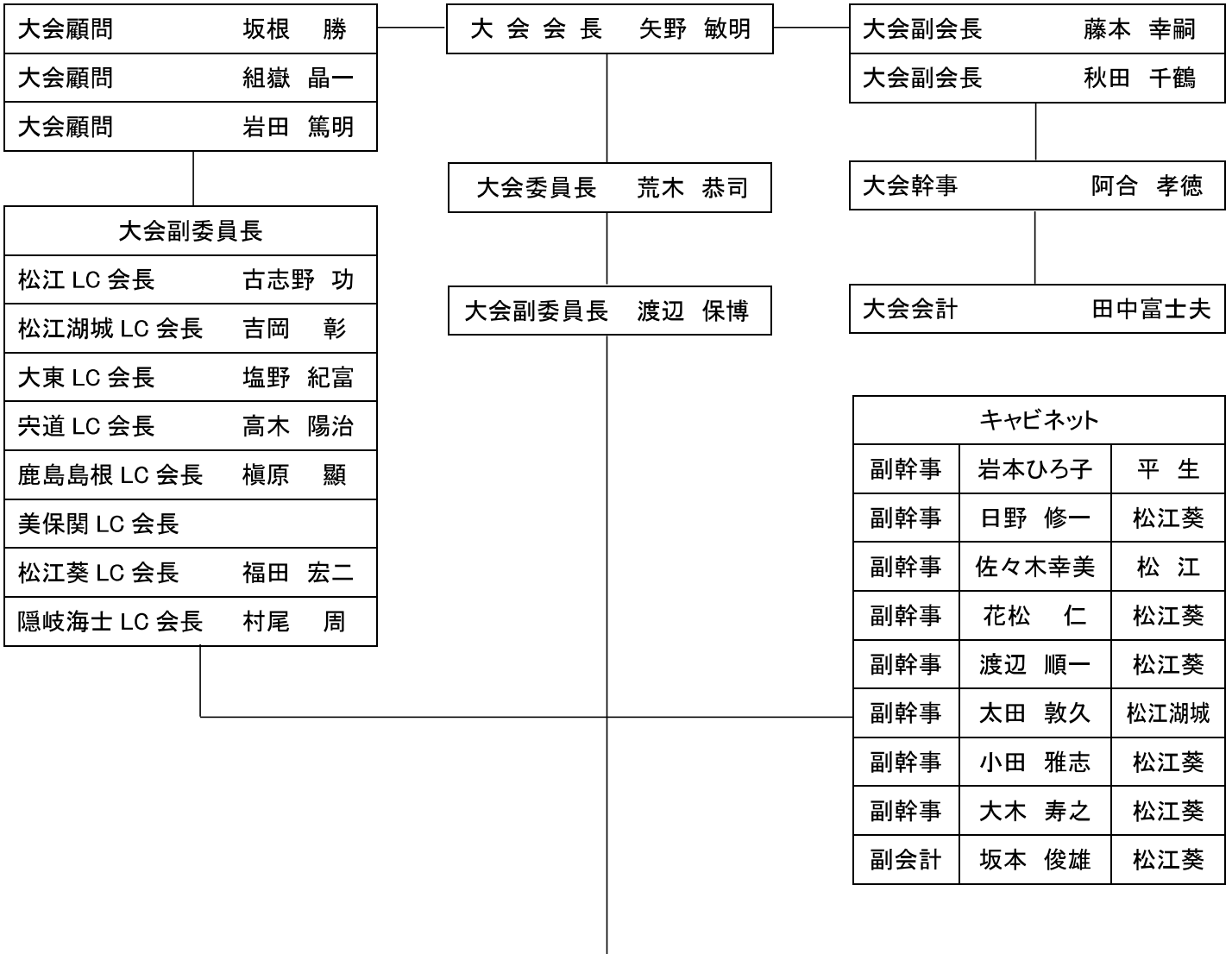
地区ガバナー	矢野 敏明
	松江葵

元国際理事	谷野 徹	下関西	常任
地区名誉顧問会議長	竹下 雅雄	萩	
元地区ガバナー	永井 義夫	浜田亀山	常任
元地区ガバナー	坂根 勝	松江	常任
元地区ガバナー	岡村 聖爾	下関北	常任
元地区ガバナー	大羽 義定	益田あけぼの	常任
元地区ガバナー	光貞 正明	岩国錦	
元地区ガバナー	組嶽 晶一	東出雲	
元地区ガバナー	看益 芳大	山口	
元地区ガバナー	村上 昭治	山陽	
元地区ガバナー	山根 健	防府	
元地区ガバナー	山下 薫	山口	
元地区ガバナー	前村 隆規	宇部ときわ	
元地区ガバナー	岩田 篤明	松江葵	
元地区ガバナー	浜村 悟郎	岩国錦	
元地区ガバナー	加藤 哲夫	出雲中央	
元地区ガバナー	緒方 正道	宇部新川	
元地区ガバナー	向 正美	浜田	

日本ライオンズ連絡事務所	
〒104-0061	東京都中央区銀座4-12-19
	日章興産ビル5階
TEL (03)3547-7061	FAX (03)3547-7076
336複合地区ガバナー協議会	
〒700-0907	岡山県岡山市北区下石井2-1-18
	ORIX岡山下石井ビル9F
TEL (086)234-0695	FAX (086)234-0495
336-D地区キャビネット事務局	
〒690-0047	島根県松江市嫁島町16-14
	松江脚センター会館 2F
TEL (0852)67-6183	FAX (0852)67-6184
ライオンズクラブ国際協会日本事務所	
〒141-0031	東京都品川区西五反田7-22-17
	TOCビル9F16号 秘書箱445
TEL (03)3494-2931	FAX (03)3494-2933



年次大会運営組織



大会運営局				
局	担当事業	担当クラブ	局長	副局長
1局	庶務・登録・来賓	◎松江葵LC 松江LC 松江湖城LC		松江LC 松江湖城LC
	広報・PR・大会誌	◎松江葵LC 松江湖城LC		松江湖城LC
2局	式典	◎松江葵LC 松江LC 松江湖城LC		松江LC 松江湖城LC
3局	祝宴	◎松江葵LC 鹿島島根LC		鹿島島根LC
	アトラクション	◎松江葵LC 隠岐海士LC		隠岐海士LC
4局	会場設営	◎松江湖城LC 松江LC 松江葵LC		松江LC 松江葵LC
5局	代議員会	◎松江LC 松江葵LC 松江湖城LC		松江葵LC 松江湖城LC
6局	宿泊	◎松江葵LC		
7局	お茶・土産・配布	◎松江葵LC 松江LC 宍道LC		松江LC 宍道LC
8局	ゴルフ	◎松江湖城LC		
9局	協賛出店	◎松江葵LC 松江LC		松江LC
	救護	◎松江LC		
10局	交通・駐車場	◎大東LC		

地区役員の連携活動について

(1) 新旧役員引継ぎ

口頭での引継ぎは避け、必ず資料作成し書面で引き継ぎをしてください。

(2) 地区役員年間活動計画(案)の提出

1) 各地区委員は、各リジョンが担当エリアであることを踏まえて 地区委員長の方針・計画に沿って、各RC、ZCとの連携活動を重視して年間活動計画書(案)を、地区委員長と担当のZCに提出してください。

提出期限 6月12日(金)

2) 地区委員長は、当該リジョンの各クラブに浸透させるために、年間事業活動計画書(案)上記を踏まえて立案し、RCとガバナーに提出してください。

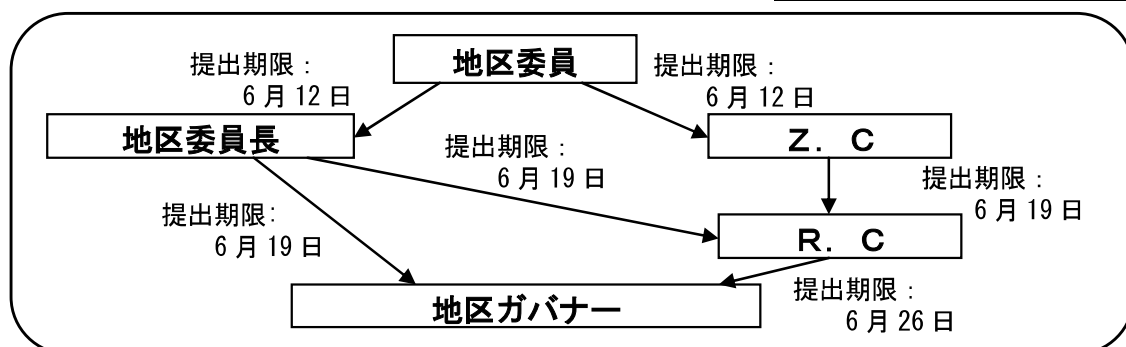
提出期限 6月19日(金)

3) ZCは、当該リジョンの各クラブに浸透させるために、地区委員・委員長と連携して、上記を踏まえた年間活動方針計画(案)を担当のRCに提出して下さい。

提出期限 6月19日(金)

4) RCは、上記を踏まえて年間活動計画書(案)をガバナーに提出してください。

提出期限 6月26日(金)



提出期限 _____ 月 _____ 日 _____ 年間計画書(案)

R _____ Z _____ 役職: _____ 氏名: _____

月 日	事業活動計画(研修会も含む)	場 所	対 象
(摘 要)			

3 3 6 - D 地区 リジョン連絡会議ガイドライン

これまでも各リジョンでは、役員連絡会議等の名目で開催されていたとは思いますが、ここにモデルケースとしての、会議のガイドラインを提案いたしましたので、内容をよくご理解の上、運営していただくようお願いいたします。

(1) 目的

リジョン連絡会議はガバナーの方針に則り、リジョン内の各クラブの円滑な運営と、地区委員会のそれぞれの方針、計画、実施を当該リジョン内へ浸透させることを目的に、報告、連絡、活動報告の検討、決定等を行います。

(2) 主催者

RCが主催します。

(3) 出席者

RC及び当該リジョン所属の各ZC・地区委員長・各地区委員及びその他の関係者(地区名誉顧問及び地区役員等)の出席を特に求めてその助言を受けます。

(4) 会議運営

RCは各ZC・各地区委員会及びそれぞれの方針・計画等について、全員の報告・連絡を重視し、各々について全員が理解を深めるように運営します。
本会議は年間に4回は最低必要と考えられます。

(5) 会議内容(参考例)

- 新年度ガバナー地区運営基本方針の確認並びに、年間活動計画(案)の作成・研修会準備・連携活動についての相互連絡・新旧役員の引継ぎ会・その他。
- ガバナー公式訪問準備・第1回諮問委員会準備・クラブ訪問計画・報告・相互連絡・連携活動等・その他。
- 第2回諮問委員会準備・報告・相互連絡・連携活動・その他。
- ガバナーズアワードについての準備・第3回諮問委員会準備・報告・相互連絡・連携活動等・各当初計画の達成・未達成の確認とその対処・その他。
- 次回地区委員推薦決定会議・次期への引継ぎ資料の準備についての報告・相互連絡・連携活動等・その他。
- 新旧役員引継ぎ(引継ぎ・申し送り事項等は、必ず資料作成し、書面で次期担当者へ引き渡す)

ガバナーズアワード（案）2015～2016

種 類	授与基準	対象期間	審査・認定	授与方法
① 総合最優秀クラブ	1クラブ。	2015.3～ 2016.2	キャビネット 選考会議	地区年次大会
② エクステンション賞	スポンサークラブ。	2015.3～ 2016.2	キャビネット 選考会議	地区年次大会
③ 総合優秀クラブ (支部結成クラブ・女性及び家族会員拡大クラブ)④ ⑤⑥⑦の内特に活動が顕著なクラブ	5～7クラブ。	2015.3～ 2016.2	キャビネット 選考会議	地区年次大会
④ 会員増強部門 (一人目の会員増強クラブ)	クラブ員純増 5%以上のクラブ。 5人以上をスポンサーした個人。	2015.3～ 2016.2	キャビネット 選考会議 (各クラブ⇒ZC ⇒RCで申請)	地区年次大会
⑤ 地域奉仕部門	奉仕活動が効果的な発想で行われ、且つその成果が地域社会に多大に貢献したクラブ。 継続的な奉仕活動が地域社会に受け入れられ顕著な実績をあげているクラブ。	2015.3～ 2016.2	キャビネット 選考会議 (各クラブ⇒ZC ⇒RCで申請)	地区年次大会
⑥ LCIF 部門	LCIF事業に特に貢献著しいクラブ。	2015.3～ 2016.2	キャビネット 選考会議	地区年次大会
⑦ PR・IT 部門	地域社会に最も効果的なPRを実施したクラブ。	2015.3～ 2016.2	キャビネット 選考会議	地区年次大会
⑧ 会長・幹事・会計 リーダーシップ賞	マンスリーレポート提出が期限内に正確に提出されること、国際会費・地区費が期限までに納入されること。	2015.3～ 2016.2	キャビネット 選考会議	地区年次大会
⑨ ガバナー特別功労賞	特に賞揚に値する者。	2015.3～ 2016.2	ガバナー専決	地区年次大会
⑩ 別紙（資料⑨） 国際協会アワード参照	多くのクラブをエクステンションしたクラブ会長、クラブ会員。 多くのメンバーをスポンサーしたクラブ会員。			

キャビネット会議 進行 詳細

名誉顧問会 13:30~14:30			
詳細時間	次第	出席者	備考
13:30	1. 開会のことば	元国際理事	
13:35	2. 出席者紹介	地区ガバナー	
13:45	3. 挨拶	第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー	地区ガバナー(5分) 元国際理事(5分)
14:29	4. 議事	地区名誉顧問会議長 ガバナー協議会元議長 地区常任名誉顧問 地区名誉顧問 キャビネット幹事 キャビネット会計 キャビネット副幹事 キャビネット副会計	① キャビネット会議の進行について ② 議事 報告事項 提案事項 ③ その他
14:30	5. 閉会のことば	大会委員長 大会副委員長 ガバナーが認めた者	
休憩			
キャビネット会議 14:45~16:10			
14:45	1. 開会ゴング	元国際理事	
14:46	2. 国旗に敬礼	地区ガバナー	
14:48	3. 国歌・ライオンズクラブの歌斉唱	第一副地区ガバナー	
14:48	4. 336-D 地区物故会員並びに献眼者に対して黙祷	第二副地区ガバナー	
14:50		地区名誉顧問会議長	
15:00	5. 出席者紹介	ガバナー協議会元議長	
15:00	6. 挨拶	地区常任名誉顧問	地区ガバナー(5分)
15:30		地区名誉顧問	元国際理事(5分)
15:30		キャビネット幹事	第一副地区ガバナー(5分)
15:30		キャビネット会計	第二副地区ガバナー(5分)
15:35	7. その他	キャビネット副幹事 キャビネット副会計	地区名誉顧問会議長(5分)
16:10	8. 議事	大会委員長	
	① 報告事項	大会副委員長	
	② 協議提案事項	RC	
	③ 質疑応答	ZC	
	④ その他	各委員長 各委員 オブザーバー	

詳細時間	次第	出席者	備考
休憩			
各委員会（分科会） 16：30～18：00			
16：30	PR・情報委員会 GMT 委員会 FWT 委員会 GLT 委員会 国際関係委員会 YCE 委員会 保健福祉環境保全委員会	委員長・委員	各委員会別室 ※各委員会担当の副幹事が参加 ※各名誉顧問参加 ※ガバナー・第一・第二参加・その他各委員会参加
17：05	青少年健全育成委員会		
休憩			
17：20	PR・情報委員長報告 GMT コーディネーター報告 FWT コーディネーター報告 GLT コーディネーター報告 国際関係委員長報告 YCE 委員長報告 保健福祉環境保全委員長報告		各委員長5分
17：59	青少年健全育成委員長報告		
18：00	ガバナー挨拶及び閉会のゴング		
休憩			
18：15 19：30	懇親会		
翌日			
09：00 11：30	任意の委員会を開催する場合は キャビネットで会場を用意する		

各種会議日程(案)

1. キャビネット会議

第1回	2015年	7月	25日	(土)	松江市
第2回	2015年	11月	21日	(土)	萩市
第3回	2016年	2月	13日	(土)	平生町
第4回	2016年	4月	2日	(土)	松江市

2. 地区名誉顧問会議

第1回	2015年	4月	29日	(水祝)	松江市
-----	-------	----	-----	------	-----

他必要時随時開催

3. 地区常任名誉顧問会議

第1回	2015年	7月	25日	(土)	松江市
第2回	2015年	11月	21日	(土)	萩市
第3回	2016年	2月	13日	(土)	平生町
第4回	2016年	4月	2日	(土)	松江市

4. 各委員会分科会

第1回	2015年	7月	25日	(土)	松江市
第2回	2015年	11月	21日	(土)	萩市
第3回	2016年	2月	13日	(土)	平生町
第4回	2016年	4月	2日	(土)	松江市

5. 各種研修会

随時開催

次期キャビネット 活動計画(案) 《2015年2月～2015年11月》

月	日	曜日	事業活動計画	場所	備考	
2	3	火	次期キャビネット事務局開局	松江市		
	14	土	第3回キャビネット会議	松江市	ホテル宍道湖	
	20	金	次期キャビネット事務局披露式典	松江市	ホテル宍道湖	
3	27	金	複合次期5役研修会	福山市		
	28	土				
4	4	土	第4回キャビネット会議	萩市	千春楽	
	11	土	防府中央LC認証50周年記念式典	防府市		
	18	土	第61回地区年次大会	萩市	萩市民会館	
	19	日			萩市民体育館	
	29	水	地区名誉顧問会議	松江市	ホテル一畑	
5	10	日	木次LC認証50周年記念式典	雲南市	斐伊体育館	
	16	土	次期地区役員・委員研修会	松江市	ホテル宍道湖	
	23	土	第61回複合地区年次大会	高松市	JRホテルクレメント高松飛天	
	24	日			サンポート高松	
6	6	土	次期クラブ3役研修会	1～3R	大田市	あすてらす
	13	土		4～7R	山口市	山口県セミナーパーク
	26	金	第98回LC年次国際大会	開会式	ハワイ	ハワイコンベンションセンター 他
	30	火		閉会式		
7	25	土	第1回地区名誉顧問会議・キャビネット会議	松江市	ホテル白鳥	
8	6	木	ガバナー公式訪問	7R1Z		
	7	金		7R2Z		
	27	木		6R3Z		
	28	金		6R2Z		
	29	土		6R1Z		
9	4	金		5R4Z		
	5	土		5R1Z		
	6	日		5R3Z		
	11	金		4R1Z		
	12	土		4R3Z		
	13	日		3R2Z		
	16	水		1R1Z		
	17	木		1R2Z		
	19	土		2R1Z		
	20	日		2R2Z		
10	18	日	東出雲LC認証45周年記念式典	松江市	東出雲ふれあい会館	
			出雲LC認証55周年記念式典	出雲市		
	24	土	小野田LC認証55周年記念式典	小野田市	セントラルホテル	
11	15	日	鹿島島根LC認証40周年記念式典	松江市	マリングートしまね	
			八雲LC認証30周年記念式典	松江市	ゆうあい熊野館	
	21	土	第2回地区名誉顧問会議・キャビネット会議	萩市	千春楽	
	29	日	松江LC認証60周年記念式典	松江市	ホテル一畑	

次期キャビネット 活動計画(案) 《2016年2月～2016年6月》

月	日	曜日	事業活動計画	場所	備考
2	13	土	第3回地区名誉顧問会議・キャビネット会議	平生町	未定
	27	土	大社LC認証40周年記念式典	出雲市	大社文化プレイスうらら館
3	13	日	石見LC認証50周年記念式典	邑智郡	いこいの村しまね
	18	金	徳山LC認証55周年記念例会	周南市	ザ・クラマシー
	26	土	下関北LC認証50周年記念式典	下関市	東京第一ホテル下関
	27	日			シーモールパレス
4	2	土	第4回地区名誉顧問会議・キャビネット会議	松江市	ホテル宍道湖
	10	日	斐川LC認証50周年記念式典	出雲市	斐川文化会館
			安来十神LC認証40周年記念式典	安来市	安来市民体育館
			防府LC認証55周年記念式典	防府市	防府グランドホテル
17	日	第62回336-D地区年次大会	松江市	くにびきメッセ	
5	14	土	第62回336複合地区年次大会	松江市	くにびきメッセ
	15	日			

2015～2016 ガバナー公式訪問予定日程(案)

R	Z	月	日	曜	公式訪問クラブ	ホストクラブ ZC 所属	ZC 氏名
1	1	9	16	水	安来・出雲広瀬・東出雲・ 安来十神・伯太・八雲	出雲広瀬	前田正二
	2	9	17	木	松江・松江湖城・大東・宍道 ・鹿島島根・美保関・松江葵・ 隠岐海士	松江葵	平野 裕
2	1	9	19	土	出雲・平田・大社・佐田・ 多伎町	出雲	児玉啓介
	2	9	20	日	出雲中央・斐川・出雲南・ 出雲レークヒル	出雲中央	福代明正
	3	9	26	土	木次・三刀屋・加茂島根・ 仁多・掛合・赤来・頓原・ 横田	横田	藤原一利
3	1	9	27	日	大田・石見・邑智大和・ 瑞穂	大田	月森和弘
	2	9	13	日	浜田・江津・益田・浜田亀山 益田あけぼの・金城抱月・ 桜江・浜田マリン	益田 あけぼの	狩野洋一
4	1	9	11	金	岩国・岩国錦・岩国桜・由宇	岩国錦	斎藤正則
	3	9	12	土	柳井・大島・田布施・ 柳井中央・大島オレンジ・ 平生・大島中央	田布施	音森 悟
5	1	9	5	土	下松・徳山・光・新南陽・ 徳山東・徳山中央・下松中央 ・周南・新南陽若山	徳山東	高田 清
	3	9	6	日	防府・防府中央・ 防府ゴールデン	防府中央	水野俊仁
	4	9	4	金	山口・山口西京・山口中央	山口西京	小林訓二

R	Z	月	日	曜	公式訪問クラブ	ホストクラブ ZC 所属	ZC 氏名
6	1	8	29	土	宇部・宇部ときわ・ 宇部新川・宇部かたばみ・ 宇部サルビア・ 宇部ハーモニー	宇部新川	志賀光法
	2	8	28	金	小野田・美祢・山陽・楠	小野田	長岡康則
	3	8	27	木	萩・長門・秋芳・田万川	長門	岡田和好
7	1	8	6	木	下関・下関東・下関西・ 下関長府・下関北・ 下関響灘・下関新下関・ 下関維新	下関	八丁裕之
	2	8	7	金	豊浦・豊田山口・菊川・ 豊北・下関中央	豊田山口	豊原幸男

日	月	火	水	木	金	土
2015年8月						1
2	3	4	5	6 7R1Z	7 7R2Z	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27 6R3Z	28 6R2Z	29 6R1Z
30	31	1	2	3	4 5R4Z	5 5R1Z
6 5R3Z	7	8	9	10	11 4R1Z	12 4R3Z
13 3R2Z	14	15	16 1R1Z	17 1R2Z	18	19 2R1Z
20 2R2Z	21	22	23	24	25	26 2R3Z
27 3R1Z	28	29	30	2015年9月		

キャビネット業務分担表

分担表①

役職	幹事	会計	副幹事	副幹事
	阿 合 孝 徳	田 中 富 士 夫	岩 本 ひ ろ 子	日 野 修 一
所属LC	松江葵	松江葵	平生	松江葵
関係委員会	全般	全般	全般	GMT・GLT
分担する業務	<ul style="list-style-type: none"> ●地区運営全般の統括 ●各種会合・委員会・研修会準備 ●名誉顧問会・RC・ZC会議に関する業務 ●地区役員研修会に関する業務 ●マンスリーレポートの点検・集計 ●審査・表彰決定の作成 ●キャビネット事務局の運営管理 ●諮問委員会関係 ●地区行事計画の作成業務 ●クラブ周年行事に関する業務 ●地区組織表作成業務 ●キャビネット構成委員・名誉顧問・クラブ三役の名簿作成業務 ●文書の発信 ●キャビネット局内会議の連絡 ●諸会議の案内・出欠及び記録に関する業務 ●複合地区運営委員 ●次年度国際関係委員長 	<ul style="list-style-type: none"> ●地区予算・決算関係業務の統括 ●事務局会計業務の統括 ●地区大会予算の業務 ●各クラブの財政状況の把握 ●各クラブの出納事務の指導 ●地区監査委員との連絡業務 ●ガバナー経費の請求 ●旅費・慶弔の出納事務 ●特別会計文書の発信 ●拠出金の出納業務 ●2年後年度から2年間監査委員 ●通年4年度の年次大会での会計監査報告 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期キャビネット立ち上げに向けて幹事業務・会計業務等全般において研修 ●現キャビネット幹事補佐 ●会員増強・エクステンションに関する情報収集 ●LCIF・MJFに関する啓蒙活動 ●YCE事業の継承活動 ●献眼・献血に関する啓蒙活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●担当委員長と連絡を密にとる ●援助要請があるクラブへの強化に関する援助 ●各副幹事との連絡・調整 ●GMT に関する複合地区ガバナー協議会及び地区内委員長・委員の業務補佐 ●家族・女性会員に関する業務補佐 ●会員拡大・退会防止への積極的指導 ●指導力向上に関する積極的指導 ●GLT に関する複合地区ガバナー協議会及び地区内委員長・委員の業務補佐 ●会則・運営マニュアルの徹底 ●マンスリーレポートの点検指導 ●キャビネット役員の行事参加の要請と確認業務
協力業務	<p>《全員が協力する業務》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全ての行事計画に関する業務 2. 予算案に関する業務 3. 公式訪問に関する業務 4. キャビネット会議・地区名誉顧問会議等の諸案作成 5. 地区年次大会、代議員会に関する一切の業務 6. キャビネット局内会議の連絡・調整・点検の協議を行う体制の構築 7. OSEAL・国際大会の代議員の出席推奨と督励 8. その他必要に応じて全員で協力体制の構築 			

分担表②

役職	副幹事	副幹事	副幹事	副幹事
	佐々木 幸美	花松 仁	渡辺 順一	太田 敦久
所属LC	松江	松江葵	松江葵	松江湖城
関係委員会	国際・LCIF	PR・情報	YCE	保健福祉環境保全
分担する業務	<ul style="list-style-type: none"> ●担当委員長と連絡を密にとる ●国際関係に関する業務 ●LCIF・MJFに関する業務 ●緊急援助支援申請・配分等業務 ●その他国際関係に関する業務 ●担当委員会出席と把握 	<ul style="list-style-type: none"> ●担当委員長と連絡を密にとる ●PRに関する事業 ●ライオンズ情報に関する業務 ●地区誌・キャビネット情報誌の発行業務 ●地区年次大会誌の発行業務・地区運営に関する幹事補佐 ●国際大会等各種大会の情報収集並びにPR ●キャビネット事務局ニュース作成業務担当委員との連絡調整 ●マンスリーレポートの点検指導 ●担当会議等の指導・出席者確認 ●報道機関への連絡と取材対応 ●アラート委員会との密接な連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ●担当委員長と連絡を密にとる ●YCEに関するすべてについて委員長を補佐し連絡・調整業務 ●YCEの計画立案の補助業務 ●派遣・受入の旅程・336受入窓口調整業務 ●担当委員会出席と活動の把握 ●委員長・副委員長との接着剤としての役目 	<ul style="list-style-type: none"> ●担当委員長と連絡を密にとる ●献眼・献血・視覚障がい福祉・聴覚・言語・精神障がい・環境保全に関する業務 ●植樹事業拡大に関する業務
協力業務	<p>《全員が協力する業務》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全ての行事計画に関する業務 2. 予算案に関する業務 3. 公式訪問に関する業務 4. キャビネット会議・地区名誉顧問会議等の諸案作成 5. 地区年次大会、代議員会に関する一切の業務 6. キャビネット局内会議の連絡・調整・点検の協議を行う体制の構築 7. OSEAL・国際大会の代議員の出席推奨と督励 8. その他必要に応じて全員で協力体制の構築 			

分担表③

役職	副幹事	副幹事	副会計	
	小田 雅志	大木 寿之	坂本 俊雄	
所属LC	松江葵	松江葵	松江葵	
関係委員会	青少年健全育成	地区大会・各種会議・IT	副会計	
分担する業務	<ul style="list-style-type: none"> ●担当委員長と連絡を密にとる ●青少年健全育成に関する業務 ●児童福祉に関する業務 ●ライオンズクエストに関する業務 ●レオクラブに関する業務 ●薬物乱用防止に関する業務 ●平和ポスターに関する業務 	<ul style="list-style-type: none"> ●地区大会に関するすべてを補佐 ●各種会議資料の作成点検 ●各種会議出席者の確認 ●担当委員会出席と活動把握 ●HP立上げと各種更新業務 ●ライオンズクラブ国際協会のeMMRとのリンク業務 ●各クラブIT導入の指導・援助 ●議事録・各種会議資料のペーパーレス化の推進業務 ●マンスリーレポートの点検指導 ●インターネット会議の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●地区会計予算・決算書作成 ●地区会計月別決算書の作成 ●地区会計の出納業務 ●地区大会費会計の予算・決算書の作成 ●地区大会会計の出納業務 ●特別会計の予算・決算書の作成 ●地区大会関係業務 ●地区大会誌発行に関する業務 ●ガバナー経費の請求業務 ●旅費・慶弔費の出納業務 ●各特別会計文書の発行 ●地区ガバナーバッジ・バナー等資産の管理業務 	
協力業務	<p>《全員が協力する業務》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全ての行事計画に関する業務 2. 予算案に関する業務 3. 公式訪問に関する業務 4. キャビネット会議・地区名誉顧問会議等の諸案作成 5. 地区年次大会、代議員会に関する一切の業務 6. キャビネット局内会議の連絡・調整・点検の協議を行う体制の構築 7. OSEAL・国際大会の代議員の出席推奨と督励 8. その他必要に応じて全員で協力体制の構築 			

分担表④

役職	大会委員長	大会副委員長	大会副委員長	大会副委員長
	荒木 恭 司	渡 辺 保 博	古 志 野 功	吉 岡 彰
所属LC	松江葵	松江葵	松江LC会長	松江湖城LC会長
関係委員会	地区年次大会	地区年次大会	地区年次大会	地区年次大会
分担する業務	<ul style="list-style-type: none"> ●地区年次大会計画業務全般 ●前年度年次大会での開催予告 PR・案内応援団結成とスローガン並びに挨拶 ●大会当日の歓迎挨拶 ●大会(地区・複合)の企画・立案 	<ul style="list-style-type: none"> ●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする ●大会(地区・複合)の企画・立案 ●大会(地区・複合)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする 	<ul style="list-style-type: none"> ●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする
協力業務	<p>《全員が協力する業務》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全ての行事計画に関する業務 2. 予算案に関する業務 3. 公式訪問に関する業務 4. キャビネット会議・地区名誉顧問会議等の諸案作成 5. 地区年次大会、代議員会に関する一切の業務 6. キャビネット局内会議の連絡・調整・点検の協議を行う体制の構築 7. OSEAL・国際大会の代議員の出席推奨と督励 8. その他必要に応じて全員で協力体制の構築 			

分担表⑤

役職	大会副委員長 塩野紀富	大会副委員長 高木陽治	大会副委員長 榎原顯	大会副委員長
所属LC	大東LC会長	宍道LC会長	鹿島島根LC会長	美保関LC会長
関係委員会	地区年次大会	地区年次大会	地区年次大会	地区年次大会
分担する業務	●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする	●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする	●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする	●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする
協力業務	≪全員が協力する業務≫ 1. 全ての行事計画に関する業務 2. 予算案に関する業務 3. 公式訪問に関する業務 4. キャビネット会議・地区名誉顧問会議等の諸案作成 5. 地区年次大会、代議員会に関する一切の業務 6. キャビネット局内会議の連絡・調整・点検の協議を行う体制の構築 7. OSEAL・国際大会の代議員の出席推奨と督励 8. その他必要に応じて全員で協力体制の構築			

分担表⑥

役職	大会副委員長	大会副委員長		
	福田 宏 二	村 尾 周		
所属LC	松江葵LC会長	隠岐海士LC会長		
関係委員会	地区年次大会	地区年次大会		
分担する業務	●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする	●大会委員長を補佐し大会全般をサポートする		
協力業務	<p>《全員が協力する業務》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全ての行事計画に関する業務 2. 予算案に関する業務 3. 公式訪問に関する業務 4. キャビネット会議・地区名誉顧問会議等の諸案作成 5. 地区年次大会、代議員会に関する一切の業務 6. キャビネット局内会議の連絡・調整・点検の協議を行う体制の構築 7. OSEAL・国際大会の代議員の出席推奨と督励 8. その他必要に応じて全員で協力体制の構築 			

取引銀行について

2015~2016年 336-D 地区キャビネット事務局の取引銀行は次の通りとする

請求項目	納入先
地区運営費	山陰合同銀行 本店 普通預金 No. 3726913 ライオンズクラブ国際協会 336D 地区 キャビネット事務局 運営費会計 田中 富士夫(たなか ふじお)
地区大会費	山陰合同銀行 本店 普通預金 No. 3733452 ライオンズクラブ国際協会 336D 地区 キャビネット事務局 地区年次大会会計 田中 富士夫(たなか ふじお)
緊急積立金特別会計	山陰合同銀行 本店 普通預金 No. 3733481 ライオンズクラブ国際協会 336D 地区 キャビネット事務局 緊急積立金特別会計 田中 富士夫(たなか ふじお)
青少年育成基金特別会計	山陰合同銀行 本店 普通預金 No. 3733494 ライオンズクラブ国際協会 336D 地区 キャビネット事務局 青少年育成基金特別会計 田中 富士夫(たなか ふじお)
ライオンズクエスト 支援基金特別会計	山陰合同銀行 本店 普通預金 No. 3733465 ライオンズクラブ国際協会 336D 地区 キャビネット事務局 ライオンズクエスト支援基金特別会計 田中 富士夫(たなか ふじお)
ライオンズクエスト 拡大事業会計	山陰合同銀行 本店 普通預金 No. 3735732 ライオンズクラブ国際協会 336D 地区 キャビネット事務局 ライオンズクエスト拡大事業会計 田中 富士夫(たなか ふじお)

キャビネット幹事・キャビネット会計の担保は免除する。

任務の代行(案)

1. 地区ガバナー欠席の場合の任務代行は次の通りとする。

(1) 第一副地区ガバナー	藤本 幸嗣
(2) 第二副地区ガバナー	秋田 千鶴
(3) 地区名誉顧問会議長	竹下 雅雄
(4) 地区常任名誉顧問	坂根 勝
(5) 地区常任名誉顧問	岡村 聖爾
(6) キャビネット幹事	阿合 孝徳
(7) キャビネット会計	田中富士夫
(8) 各リジョンチェアパーソン	

2. リジョンチェアパーソンの事故のある時の任務代行は次のとおりとする。

(1) リジョン内のゾーンチェアパーソン会議で決定する。

3. ゾーンチェアパーソンの事故のあるときの任務の代行は次のとおりとする。

(1) ゾーンチェアパーソンの所属するクラブの会長とリジョンチェアパーソンが協議のうえ決定する。

(注)慶弔時の任務代行について

山口地区・・・・・・藤本幸嗣第一副地区ガバナー・竹下雅雄地区名誉顧問会議長

島根地区・・・・・・秋田千鶴第二副地区ガバナー・坂根勝地区常任名誉顧問

以上、お願い申し上げます。

2015~2016 年
キャビネット旅費・慶弔規定について(案)

(1) 旅費規程

	交通費	宿泊
役員	航空機(航空路線のあるところ) 列車(在来線・新幹線・急行・特急) 汽船(特等)	実費 (上限 10,000 円)
職員	列車(普通) 汽船(2等)	実費 (上限 10,000 円)

(注)

1. 旅費はキャビネット会議及び委員会に出席、又は出張の場合に支給する。
2. 交通費は JR 最短距離路線の運賃及び指定席実費とする。50km 超える場合は特急を利用できる。
3. 職員が役員と同行の場合は必要に応じて役員並とすることができる。
4. 宿泊費は用務の都合で宿泊を必要とする場合のみ実費(上限 10,000 円)を支給する。
5. 諸会議・研修会等の開催地を包括するゾーン内の出席者には、旅費を支給しない。但し、ガバナーが認める場合はその限りではない。
6. この規定は 2015 年 4 月 30 日より実施。

(2) 慶弔規定

1. 特別な慶弔には祝電・祝辞・弔電を贈る
2. 地区名誉顧問、キャビネット構成員及び地区委員については次による。
 - a) 死去したときは香典¥10,000 を贈る(同居家族の場合は弔電を贈る)
 - b) 病気・障害等により入院または自宅加療の期間が 3 週間以上となるときは見舞金¥5,000 を贈る
 - c) 災害、風水害等の災害があったときは見舞金を贈る。その額はガバナーが決定する。
3. クラブ会長・幹事・会計が死去したときは、¥10,000 の香典を贈る。
その他の会員に対しては弔電を贈る
4. 献眼者等の葬儀に対しては¥10,000 円の香典を贈る。

地区名誉顧問会議承認事項

副地区ガバナーの選出について

(2013年4月27日)

94年度より副地区ガバナーの選出が規定され、次年度副地区ガバナーがガバナーに立候補するときは、他の者は立候補できないので、地区としては副地区ガバナーの選出をする事になる。また、2009年より、第二副地区ガバナー選出がタイ・バンコク国際大会で決議された。

(1) 第1、第2副地区ガバナーに立候補者がある場合は、第2回キャビネット会議までに、クラブの推薦ゾーン及びリジョンの理解を求め、リジョンチェアパーソンを通じて、地区ガバナーまで届け出ることとする。

(2) リジョンのローテーションによる選出をする場合は、地区名誉顧問会議での申し合わせの通り、リジョンによるローテーションに従い、第2回キャビネット会議までに、リジョンチェアパーソンから地区ガバナーに届け出ることとする。

(3) 立候補者及びローテーションによるリジョンからの推薦が共にあった場合は、ローテーションによる副地区ガバナー候補者を優先する。

(4) リジョンによるローテーションでなく、立候補者が複数となった場合の手続きについては、慎重かつ早急に考慮すべき事項であるとの合意を得た。

(5) 第2回キャビネット会議までに、立候補者及びローテーション通りのリジョンから副地区ガバナーの推薦が共にない場合は、そのリジョンが属する県他のリジョンにおいて選出の交代をお願いする。

(6) ローテーションによる選出ができなかったリジョンは、正規のローテーションの順番に至るまで副地区ガバナーの推薦を行うことはできない。但し、交代したリジョンの賛同が得られ、且つ推薦できる場合はその限りではない。

(7) 選出にあたっては、地区名誉顧問の方々ともご相談をし、ご協力を頂くとの合意を得た。地区名誉顧問会議長は調整役の任務に携わる。

ライオンズクラブ国際協会太平洋アジア課からのメール(2014/10/22)

国際会長賞・リーダーシップ賞に関する国際会長からの確認通達

10月15日全国ガバナー会でお話したとおり、国際会長からの今年度アワード推薦に関する通達をお知らせします。

日本からは、各準地区に対し、会長賞およびリーダーシップ賞それぞれ2名ずつを承認いたします。

以下をご注意ください。

1. 国際会長は、ガバナーの皆様には、「ライオンズの誇り」賞の達成を通じて受賞していただくよう努力していただきたいと願っており、そのため、ガバナー自身の自己推薦は受け付けられません。全目標を達成されたガバナーは、その結果により別途会長賞を授与されます。
2. 会長は、リジョンチェアとゾーンチェアに対しても、この役職のために用意された会長アワードを通じて受賞していただきたいと願っており、そのため、リジョンチェアとゾーンチェアの推薦は受け付けられません。目標を達成されたRCとZCは、その結果により別途リーダーシップ賞を授与されます。
3. ガバナーや、地区の各リーダーである皆様には、奉仕に素晴らしい貢献をされた、これまで表彰等されたことのない会員を見出し、推薦していただきたいと願っております。そのため、直近過去3年度の間同種のアワードを受賞されている会員の推薦は受け付けられません。(2011-12, 2012-13, 2013-14)
4. 以上の考え方から、務めている役職を理由とした 推薦は受け付けられません。

重複することがないように、各複合地区は一括ですべて揃った推薦要旨をご提出ください。

推薦のための書式や諸手続きはすでに年度当初に国際会長室から各複合地区及び地区に送付されています。再確認が必要でしたら、折り返しご連絡ください。各複合地区で、提出にあたり署名をいただく理事・元理事は以下のとおりです。

- 330 - 山浦晟暉 元国際理事
- 331 - 杉本忠夫 元国際理事
- 332 - 菊池伸治 元国際理事
- 333 - 清水英徳 国際理事
- 334 - 高田順一 元国際理事
- 335 - 西川義規 国際理事
- 336 - 谷野徹 元国際理事
- 337 - 不老安正 元国際理事

次期クラブ三役研修会・YCEについて

青少年の未来を拓く

ライオンズクラブの国際交流活動のなかで、一番ライオンズらしい活動はこのYCE事業と言っても過言ではありません。選ばれた青少年が、クラブのスポンサーにより招かれて外国を訪問し、指定された家庭に一定期間滞在して、その家族の一員として日常生活を経験し、異国を理解する機会を与える。派遣・受入共同条件で、相互理解で成立します。この事業は地区YCE委員長・委員は勿論ですが、先ずクラブ三役の理解と協力無しでは不可能です。

以下の文章は、YCE担当委員会研修用に作成したのですが、一読頂きたいと資料にしました。

(1) YCE事業の目的

ライオンズクラブ国際協会は「世界の人々の間に相互理解の精神を培い発展させる」というライオンズムの第1目的を実現する為、様々な国際交流を行っています。そしてその中でも、次世代を担う青少年に対する最も効果的な活動として青少年交換事業（YCE…Youth Camp Exchange）を推進しています。

国際協会・国際理事が1962年に青少年交換プログラムの設立をしています。プログラムの目的は以下の通りです。

- ①ライオンズムを通して、国際理解と親善を促進する。
- ②異なる文化的背景を持つ家庭や地域社会の生活を体験させる。
- ③青少年に諸外国の同年代の青少年と交流する機会を与える。
- ④他国の人と接する機会を青少年に与える。

以下の事はすなわち、交換生、スポンサークラブ、ホストクラブ、家庭が全員心に留めておくもので、関係者は個人的利益を考えずにプログラムを実施するように、自らの行動に細心の注意を払わなければならない。

(2) YCE事業の歴史と今後の展望

国際交流YE事業は1962年国際理事会で決議され、現在多くの国に於いて実施されています。

その前年1961年に神戸とアメリカ・カルフォルニア州、ネバダ州との間に於いて行われた青少年の交換がその起源です。（日本ライオンズはYCE事業の先駆者）近年、一般家庭、学校などでも交流機会が増え、海外体験は日常的な出来事になってきました。それと共にYCE事業を取り巻く環境が大きく変化し、派遣・受入れ共、減少傾向にあります。しかしながらライオンズクラブが行う、

YCE事業は単なる海外経験を積むだけのものではなく、「小さな親善大使」として文化を学ぶ機会を提供するものです。青少年にとって他国への旅、ホストファミリーでの生活、異文化体験は人生を変える程の大きな体験となり、この経験は青少年を大きく成長させます。そして、将来の国際間の理解増進、国際協調にも結びついていくものです。YCE事業は派遣して終わり、受入して終わりではなく、むしろその後、生涯に及ぶ国際交流にも発展していきます。そうならなければなりません。

(3) YCE憲章…一部を抜粋

- ライオンズ活動の基本組織でもあるライオンズクラブが、自らの名誉と責任の下に選考し、決定したユースである。
- YCE活動の真意である「自らの日常生活をありのままに海外の家庭で示し、相互の友好はもとより、自分の人生生活の向上に役立たせる」努力を素直に実行できる意志力のあるユースである。
- 自国の優れた礼節を体得し、守る事の出来るユースである。
- 訪問国の法律を誠実に理解し順守する意思のあるユースである。
- ホスト家庭に対して、いささかも不快、迷惑その他不都合な感情、行為を与えない事を誓約出来るユースである。
- 精神、身体、健康について、いささかも不安もないユースである。
- 派遣国のライオンズYCE責任者が与えた、注意事項・指示事項を十分理解し、忠実に順守出来るユースである。

(4) 交換生の選考

- すべての応募者は交換に先立ってスポンサークラブの選考を受け、交換生及び保護者は、YCEプログラム規定を理解し、プログラムの趣旨に従う事を誓約する同意書に署名し提出する。
- 年齢は原則として16～21歳（派遣時）とする。
- その他、学力・語学力・応募の動機等々はYCEプログラムマニュアル<第5版>記載の通り。

(5) 種類

- YCE事業では、現在 ①一般交換…Youth Exchange ②直接交換…Special Request
③国際ユースキャンプ…International Youth Camp の3種類。
①②③について、336複合地区発行の第5版・運営マニュアルに記載されています。

③の国際ユースキャンプは数年前から一般交換に統合され、Y E…Youth Exchange から Y C E…Youth Camp & Exchange になりました。

国際ユースキャンプはスウェーデンのL Cで始められたのが起源で、国際理事会で承認され、日本から発祥の事業と別枠でしたが、Y C Eとして統合された経緯です。

*通常 336-D地区では①に2泊3日程度のミニキャンプを実施しています。

*予算的にゆるされれば、地区ガバナーと相談の上、Y C E委員長方針で、336複合と共催、或いは他複合とも可能です。(7)…④

*②で、諸外国との姉妹或いは友好締結クラブと周年行事に併せて実施しています。

この事業を行うクラブは事業計画・実施報告を各リジョンのY C E委員経由でY C E委員長へ報告が望ましい。

(6) 運 営

Y C E事業は国際協会のY C Eプログラムに則って実施される、単一クラブのアクティビティです。Y C E事業は「派遣」「受入」の2つの作業から成立する。これらはどちらも不可欠な作業ではあるが、それぞれ独立した業務として捉えるものです。受入を不平に感じたり、派遣した事によって受入に義務を感じたりするのは、この原則に反しているだろう。各クラブは「派遣」と「受入」のそれぞれにおいて、優れた国際感覚を発揮することが必要です。

(7) 地区Y C E委員会の任務

地区Y C E委員会はY C E委員長の招集によって、ガバナーの基本方針に沿って行われる委員会に委員は必ず出席すること。任務は以下の通り。

①地区内のY C E委員長に対し、Y C Eについての各種情報を提供する。情報は、Y C Eの意義、歴史、実施要領及び地区内の状況などが中心となる。

②単独でY C E事業を実施しようとするクラブに対し、協力・援助を行う。

③地区内の単一クラブが連携してY C E事業を実施する場合は、その要領を準備する。

④他地区と連携してY C E事業を行う場合は、複合地区Y C E委員会を通して、他地区との連携を行う。

(8) YCE事業のMD336・海外窓口

MD336ではアメリカ マサチューセッツ州、ミクロネシア、台湾との海外窓口になっていますが、現在は台湾のみとなっていて他はあまり交渉がなく休眠状態です。

MD336を除く、MD330～337で、それぞれ外国の窓口を担当しています。

受入は毎年7月中旬より およそ3週間、35～40名程度受入、担当窓口としては、YCE生を到着空国に出迎えし、全国の受入先迄届ける任務があります。

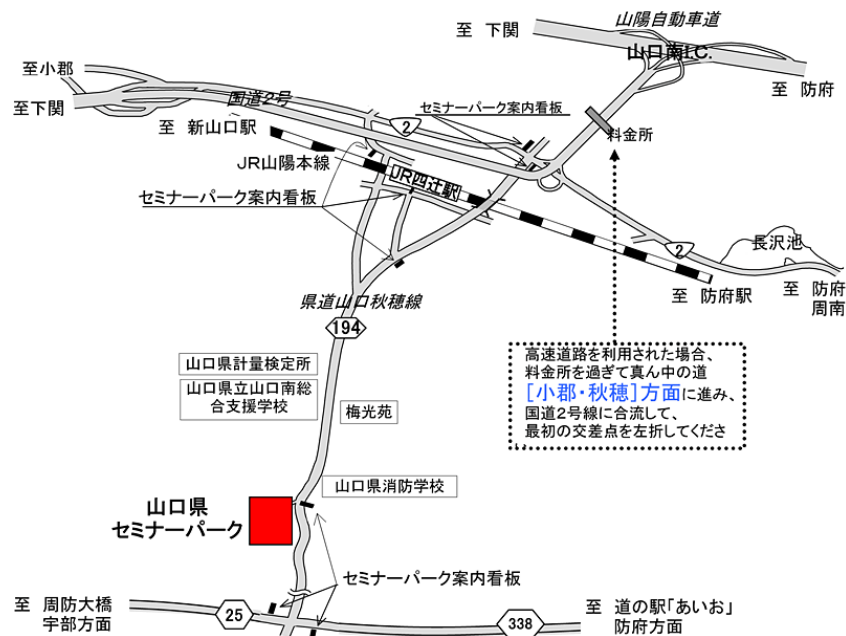
又、引率来日の台湾役員との交流会が行われ両国の方針について対談します。

派遣については、毎年8月初旬よりおよそ3週間、ここ数年は多くても10名程度の派遣で、今期派遣は今のところ3名です(2015.3.現在)。派遣より受入の方が多く、今少し派遣を増員して派遣事業の更なる発展が望まれます。

冬期派遣受入れも同じ扱いですが、期間も短く毎年正月を挟んで2・3週間で実施しています。

*本資料はMD336・YEプログラム マニュアル<第5版>を基に、ライオンズ関連の文献と数回の研修資料を参考に編集、更に加筆・削除し、短時間に理解し易い研修資料として編集しています。

文責 山根 健



会場：山口県セミナーパーク
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062
TEL083-987-1410 FAX083-987-1430
[URL] <http://www.hito21.jp/seminarpark/>

ライオンズクラブ国際協会 336-D地区 2015-2016 年次期キャビネット事務局

〒690-0047 松江市嫁島町 16-14 松江卸センター会館 2F

TEL.0852-67-6183 FAX.0852-67-6184

E-mail: matsue@lc336d.com